

令和4年度 修繕費 事業計画書

予算科目	担当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 31 軌道修繕費	所属: 上永谷保守管理所 担当者: 野口

(単位:千円)

	4年度 A	3年度 B	増△減(A-B)
予算額	30	30	0

<input type="radio"/>	ブルーライン
<input type="radio"/>	グリーンライン
<input type="radio"/>	共通

(単位:千円)

【事業内容】	4年度予算額
1 軌道修繕費 材料費	30
(1 事業目的・内容) 軌道施設の部材を購入する費用。	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

令和4年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 新羽保守管理所
節・細節: 31 軌道修繕費			担当者: 本間 匠

(単位: 千円)

	4年度 A	3年度 B	増△減(A-B)
予算額	30	30	0

<input type="radio"/>	ブルーライン
<input type="radio"/>	グリーンライン
<input type="radio"/>	共通

(単位: 千円)

【事業内容】	4年度予算額
1 軌道修繕 部品材料	30
(1 事業目的・内容) 緊急の軌道修繕に必要な部品・材料を購入するための新羽保守管理所長に前渡する資金	
(2 前年度から変更・見直した点) なし	
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等) 前渡資金があれば、速やかに部品・材料を購入し修繕作業を行える	

令和4年度 修繕費 事業計画書

予算科目	担当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 31 軌道修繕費	所属: 川和保守管理所 担当者: 長谷川・阿部

(単位:千円)

	4年度 A	3年度 B	増△減(A-B)
予算額	30	30	0

	ブルーライン
○	グリーンライン
	共通

(単位:千円)

【事業内容】	4年度予算額
1 軌道修繕 部品材料	30
(1 事業目的・内容)	
緊急の軌道修繕に必要な部品・材料を購入するための小額物品費	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 31 軌道修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 所属: 施設課 担当者: 内田、新妻

(単位:千円)

	4年度 A	3年度 B	増△減(A-B)
予 算 額	866,505	921,356	△ 54,851

○	ブルーライン
	グリーンライン
	共通

(単位:千円)

【 事業内容 】	4年度予算額
1 材料補充	193,041

(1 事業目的・内容)

- (1)レール交換事業分 購入
令和4、5年度レール交換事業で使用するレール、接着絶縁を購入します。
購入時期を調整し、債務負担を設定しています。
- (2)締結装置交換事業分 購入
令和4、5年度締結装置交換事業で使用する締結装置を購入します。
- (3)上永谷車両基地分岐交換事業分 購入
上永谷車両基地分岐交換事業分の7番片開き分岐器(#85)を購入します。
- (4)軌道用品一式 購入
分岐器部品の予備材や、直営作業用の継目板や犬釘といった軌道用品を購入します。

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	3年度予算	4年度予算	5年度予定	6年度予定	7年度以降	総 額
事 業 費	223,510	193,041				
債務負担設定	70,750					

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 31 軌道修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 所属: 施設課 担当者: 内田、岩崎

(単位:千円)

【 事業内容 】	4年度予算額
2 軌道整備	188,515

(1 事業目的・内容)

列車の走行により、バラスト道床に繰り返し荷重がかかります。すると、軌道に変位が生じ、そのまま放置しておくと、軌道部材(レール等)の歪みや劣化が早くなり、列車走行に支障をきたす恐れがあるばかりでなく、軌道材料の交換周期が短くなることになります。そこで、軌道の変位を元に戻すことにより、列車走行の安全及び軌道の維持を図ります。

- ・軌道整備工Ⅰ(マルタイによる突き固め整備) 6,903m
軌道整備工Ⅰの施工区間には、急曲線部分で定期的(3年毎)に施工する区間と、10年計画にて全線の突き固めを完了させる区間及び軌道検測データ等により施工を決定する区間があります。
急曲線部分は、舞岡～戸塚駅間、片倉町～岸根公園駅間の上下線になります。
- ・軌道整備工Ⅱ(人力による突き固め整備) 1,855m
軌道整備工Ⅱの施工区間には、上永谷及び湘南台駅に敷設されている分岐器周り区間の突き固め(2年及び8年周期)及び、関内～伊勢佐木長者町駅間の急曲線(R125)区間があります。
- ・軌道整備工Ⅲ(車両基地人力による突き固め整備) 1,233m
新羽車両基地の4年及び9年周期と軌道状態により施工を決定する区間があります。
- ・排水溝清掃工 2,468m
軌道の道床排水溝に滞積した遊離石灰や粉塵等による排水不良は、悪臭等の原因となり駅の環境を悪化させるほか、溢れた排水により軌道が浸水する恐れがあることから、清掃を行います。
- ・道床清掃工 1,160m
軌道の道床に滞積した綿埃等による発煙や発火事故を抑止するほか、塩害による軌道材料の劣化防止やトンネル内部の環境を改善するため、清掃を行います。
- ・道床及びまくらぎ交換工 1式
地下トンネル内の電食区間において、道床碎石(バラスト)やまくらぎの劣化により軌道変位を誘発する原因となっていることから交換するほか、継目部の軌道が落込んで道床の劣化が進行している箇所について、交換を行います。
- ・まくらぎ位置修正工 1式
伸縮継目の前後において、レール伸縮などの影響によるまくらぎの位置ずれが発生し、軌道修正が必要となっていることからまくらぎ位置修正及び軌間・通りの修正と道床突き固めを行います。

(2 前年度から変更・見直した点)

計画分の調整や現場の状況により、列車の安全運行に係るものを最優先とした。

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

横浜市高速鉄道土木実施基準、軌道整備心得、線路検査心得

(4 年次表)

	3年度予算	4年度予算	5年度予定	6年度予定	7年度以降	総 額
事業費	208,809	188,515				
債務負担設定						

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 31 軌道修繕費	所属: 施設課 担当者: 内田、甲州

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	4年度予算額
3 レール交換	294,727

(1 事業目的・内容)

●レール交換

(1)レール交換の長期計画及び、直営の検査結果に応じて選定したレールの交換を行います。(5060 sm)

- ①上り 永谷～港南 720sm ②下り 阪東～長者 348sm ③下り 大岡～弘明 778sm
- ④上り 大岡～永谷 774sm ⑤下り 港南～永谷 391sm ⑥下り 桜木～高島 90sm
- ⑦下り 上町～片倉 50sm ⑧下り 新横～北浜 302sm ⑨下り セ北～中川 20sm
- ⑩上り 舞岡～戸塚 25sm ⑪上り 立場～下飯田 25sm ⑫下り 中田～立場 25sm
- ⑬下り 下飯～湘南 25sm ⑭下り セ南～セ北 25sm ⑮上り 新羽～セ南 1462sm

(2)横浜三ツ沢下町(上下)軌道改良工事のレール交換工事

令和4年度施工予定 1210sm 令和5年度施工予定 1043sm

●レール溶接 8か所

直営でレール交換を行った箇所の溶接を行います。

●埋込栓補修工 50か所

〈事業費内訳〉

(千円)

レール交換事業	単価	数量	単位	金額
工事費				
(1)レール交換事業				
直接工事費		1	式	
諸経費(軌道工事)		1	式	
電気工事(諸経費込み)		1	式	
(1)小計				
(2)横浜三ツ沢下町(上下)軌道改良工事				
令和4年度執行見込み額		1	式	
(2)小計				
レール交換事業計 (1)～(2)				267,934
消費税及び地方消費税額(10%)				26,793
合計				294,727

(2 前年度から変更・見直した点)

レール交換距離を見直しました。

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	3年度予算	4年度予算	5年度予定	6年度予定	7年度以降	総 額
事 業 費	300,957	294,727				
債務負担設定						

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 31 軌道修繕費	所属: 施設課 担当者: 内田、新妻

(単位:千円)

【 事業内容 】	4年度予算額
4 締結装置交換	

(1 事業目的・内容)

・締結装置交換工 2,845m

締結装置は、バネ・ボルト・ゴム等で構成されている軌条部品です。レールとマクラギを締結する締結装置は、列車走行の繰り返し荷重を受けること、経年劣化による締結力不足により軌間拡大・縮小が発生し、限度を超えると列車の脱線事故に至るため定期的に交換を行います。また、漏水区間のような腐食環境にある締結装置は、電食による損傷が生じるため長期計画に則り締結装置の交換を行います。

施工場所	施工延長	締結種類	
①上永谷～下永谷(下り)	260m	YP-1	YP-3
②仲町台～センター南(上り)	787m	YP-1	YP-4
③センター南～センター南(上り)	938m	YP-1	YP-4
④岸根公園～岸根公園(上り)	334m	YP-1	YP-3
⑤新横浜～新横浜(下り)	526m	YP-1	YP-3

	締結種類別延長(m)						施工延長 (m)	施工金額 (千円)
	YP-1	YP-3	YP-4	YS-1	YS-2	YS-3		
令和3年度							3,414	55,260
令和4年度								
令和5年度								
令和6年度								

(2 前年度から変更・見直した点)
長期計画の見直し

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	3年度予算	4年度予算	5年度予定	6年度予定	7年度以降	総 額
事業費	55,260					
債務負担設定						

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 31 軌道修繕費	所属: 施設課 担当者: 内田、山田

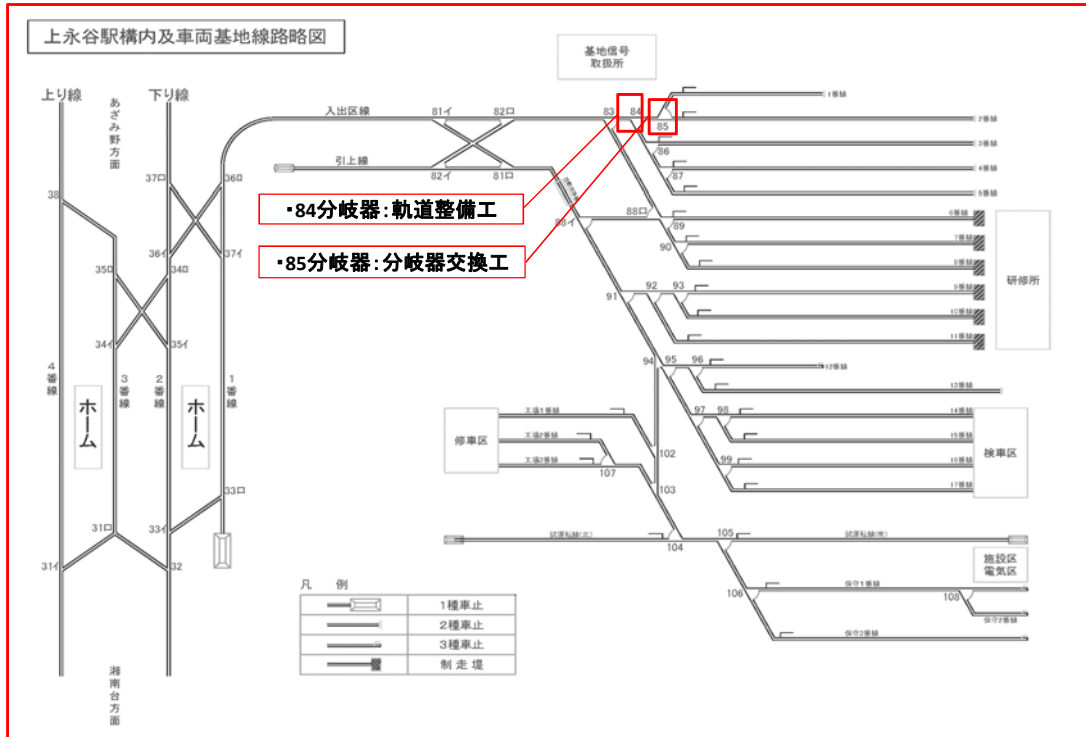
(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	4年度予算額
5 上永谷車両基地分岐器交換	

(1 事業目的・内容)

上永谷車両基地内に設置されている老朽化した分岐器について、計画に基づき交換します。
また、前年度交換した分岐器部についても道床安定化のため、軌道整備を行います。

- ・分岐器85 : 分岐器レール類交換、道床交換、マクラギ交換、軌道整備
- ・分岐器84 : 軌道整備(R3年度交換箇所)



上永谷車両基地分岐器交換計画

年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
交換分岐器	84番	85番	86番	87番	94番	95番	102番	104番

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

横浜市高速鉄道土木実施基準、軌道整備心得、線路検査心得

(4 年次表)

	3年度予算	4年度予算	5年度予定	6年度予定	7年度以降	総 額
事業費	25,366					
債務負担設定						

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目		担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 31 軌道修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費	所属: 施設課 担当者: 内田、鍵和田

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	4年度予算額
<p>6 レール探傷検査</p> <p>(1 事業目的・内容)</p> <p>レールは、列車荷重を直接受けることで摩耗、損傷することや、継目部からき裂が発生することがあります。また、漏水区間では、電食による損傷等が発生します。このような損傷が徐々に進行することにより、レール破断が引き起こされます。そこで、レールの損傷やき裂を早期に発見してレール破断を未然に防ぐことや、重点監視箇所及び今後のレール交換計画の検討を行うため、レール探傷検査を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レール探傷1次検査 (あざみ野～湘南台間上下線 延長 約81.2km) 牽引式超音波レール探傷器によりレールの損傷及びレール内の傷の状態を測定します。 ・レール探傷2次検査 30箇所 1次検査の結果により、2次検査(詳細調査)を行います。 ・トングレール探傷(あざみ野～湘南台間 分岐部) 22箇所 超音波レール探傷器により、トングレールの損傷及びレール内の傷の状態を測定します。 <p>(2 前年度から変更・見直した点)</p> <p>(3 根拠法令・規程、現場の意見等) 横浜市高速鉄道土木実施基準、軌道整備心得、線路検査心得</p>	

令和4年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課	
節・細節: 31 軌道修繕費			担当者: 内田、新妻	

(単位: 千円)

【事業内容】	4年度予算額
7 レール削正	75,350
(1 事業目的・内容) <p>軌道の急曲線部等では、レールと車輪の接触により、レール頭部に凹凸(波状摩耗)が発生します。この波状摩耗の上を列車が通過すると、大きな騒音・振動が発生し、乗り心地に影響を与えたり、沿線住民にも騒音・振動の影響を与えることがあり、お客様の声も寄せられています。 また、繰り返しかかる列車荷重により、レール表層に疲労層が蓄積し、レール損傷等につながるおそれもあります。 以上、お客様CS(乗り心地改善、騒音・振動対策)及びレール延命化を目的とし、レール削正を行います。</p> <p>・レール削正(4,000m) 車内環境改善及びレール延命 お客様対応(振動・騒音対応)区間</p>	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等) 横浜市高速鉄道土木実施基準、軌道整備心得、線路検査心得	

令和4年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課
節・細節: 31 軌道修繕費			担当者: 内田、新妻

(単位: 千円)

	4年度 A	3年度 B	増△減(A-B)
予算額	109,811	105,576	4,235

	ブルーライン
○	グリーンライン
	共通

(単位: 千円)

【事業内容】	4年度予算額
1 材料補充	8,611
(1 事業目的・内容)	
<p>(1) 摩擦調整材購入 現在グリーンラインに設置されている摩擦調整材塗布装置6台に使用する、摩擦調整材を36缶購入します。</p> <p>(2) 軌道用品購入 川和53イ・54口のクロッシング交換用材料とレール交換に備えた軌道パッド及び締結装置を購入します。</p>	
(2 前年度から変更・見直した点)	
R4については軌道用品の購入を削除しました。	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 31 軌道修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 所属: 施設課 担当者: 内田、菊池

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	4年度予算額
2 軌道整備	

(1 事業目的・内容)

列車の走行により、バラスト道床に繰り返し荷重がかかると軌道に変位が生じ、そのまま放置しておくとう軌道部材(レール・締結装置等)の経年劣化を早めるばかりか、軌道材料の交換周期が短くなり、軌道変位を助長し最終的に列車走行に支障をきたします。軌道変位を元に戻すことにより、列車走行の安全及び軌道の維持を図ります。

- ・軌道整備工(車両基地内人力による突き固め整備)
軌道保守長期計画に則り、車両基地の約1/6を整備(道床搗き固め)します。
- ・軌道整備工(R3年度6両化軌道工事で延伸新設した箇所)
留置線1~9、転削線について軌道初期狂い(沈下)修正のため整備します。

軌道整備工	3年度予定	4年度予定	5年度予定	6年度予定
留置線等(m)	242	286	323	311
分岐器(基)	4	3	2	4
6両化延伸分(m)	0	310	0	0

(2 前年度から変更・見直した点)

6両化軌道工事で新設した留置線等の初期沈下対応軌道整備を追加(R4年度のみ追加)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

横浜市高速鉄道土木実施基準、軌道整備心得、線路検査心得

(4 年次表)

	3年度予算	4年度予算	5年度予定	6年度予定	7年度以降	総 額
事業費	4,969					
債務負担設定						

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課	
節・細節: 31 軌道修繕費			担当者: 内田、鍵和田	

(単位:千円)

【 事業内容 】	4年度予算額
3 レール探傷検査	

(1 事業目的・内容)

レールは、列車荷重を直接受けることで摩耗、損傷することや、継目部からき裂が発生することがあります。また、漏水区間では、電食による損傷が発生します。このような損傷が徐々に進行することにより、レール破断が引き起こされます。

そこで、レールの損傷やき裂を早期に発見してレール破断を未然に防ぐことや、重点監視箇所及び今後のレール交換計画の検討を行うため、レール探傷検査を実施します。

- ・レール探傷1次検査【令和4年度は無し】
牽引式超音波レール探傷器によりレールの損傷及びレール内の傷の状態を測定します。
- ・レール探傷2次検査 10箇所
1次検査の結果により、2次検査（詳細調査）を行います。
- ・トングレール探傷（日吉～中山間 分岐部） 8箇所
超音波レール探傷器により、トングレールの損傷及びレール内の傷の状態を測定します。

(2 前年度から変更・見直した点)

レール探傷1次検査については、令和3年度より隔年で実施します。

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

横浜市高速鉄道土木実施基準、軌道整備心得、線路検査心得

(4 年次表)

	3年度予算	4年度予算	5年度予定	6年度予定	7年度以降	総 額
事 業 費	12,634					
債務負担設定						

令和4年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課	
節・細節: 31 軌道修繕費			担当者: 内田、新妻	

(単位:千円)

【事業内容】	4年度予算額
<p>4 レール削正</p> <p>(1 事業目的・内容)</p> <p>軌道の急曲線部等では、レールと車輪の接触により、レール頭部に凹凸(波状摩耗)が発生します。この波状摩耗の上を列車が通過すると、大きな騒音・振動が発生し、乗り心地に影響を与えたり、沿線住民にも騒音・振動の影響を与えることがあり、お客様の声も寄せられています。</p> <p>また、繰り返しかかる列車荷重により、レール表層に疲労層が蓄積し、レール損傷等につながるおそれもあります。</p> <p>以上、お客様CS(乗り心地改善、騒音・振動対策)及びレール延命化を目的とし、レール削正を行います。</p> <p>・レール削正(4,000m) 車内環境改善及びレール延命 お客様対応(振動・騒音対応)区間</p> <p>(2 前年度から変更・見直した点)</p> <p>(3 根拠法令・規程、現場の意見等) 横浜市高速鉄道土木実施基準、軌道整備心得、線路検査心得</p>	

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 31 軌道修繕費	所属: 施設課 担当者: 内田、菊池

(単位:千円)

【 事業内容 】	4年度予算額
5 レール交換	

(1 事業目的・内容)

直営による巡回点検やレール検査により損傷が確認されているレール及びクロッシングの交換を行います

- ・レール交換工
以下2か所のレールを交換します。
上り 日吉本町～高田間 レール1本(25sm)
下り 川和町～中山間 レール1本(25sm)
- ・クロッシング交換工
川和町駅構内SCのクロッシング2基の交換を行います。

軌道整備工	3年度	4年度予定	5年度予定	6年度予定
レール交換工(sm)	0	50	50	50
クロッシング交換工(基)	2	2	2	2

(2 前年度から変更・見直した点)
新規事業として追加

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)
横浜市高速鉄道土木実施基準、軌道整備心得、線路検査心得

(4 年次表)

	3年度予算	4年度予算	5年度予定	6年度予定	7年度以降	総 額
事業費						
債務負担設定						

令和4年度 修繕費 事業計画書

予算科目	担当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費	所属: 上永谷保守管理所 担当者: 野口

(単位:千円)

	4年度 A	3年度 B	増△減(A-B)
予算額	30	30	0

<input type="radio"/>	ブルーライン
<input type="radio"/>	グリーンライン
<input type="radio"/>	共通

(単位:千円)

【事業内容】	4年度予算額
1 諸構築物修繕費 材料費	30
(1 事業目的・内容) 構築施設の部材を購入する費用。	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

令和4年度 修繕費 事業計画書

予算科目	担当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費	所属: 新羽保守管理所 担当者: 本間 匠

(単位:千円)

	4年度 A	3年度 B	増△減(A-B)
予算額	20	20	0

<input type="radio"/>	ブルーライン
<input type="radio"/>	グリーンライン
<input type="radio"/>	共通

(単位:千円)

【事業内容】	4年度予算額
1 諸構築物及び諸設備修繕 部品材料	20
(1 事業目的・内容) 緊急の諸設備修繕に必要な部品・材料を購入するための新羽保守管理所長に前渡する資金	
(2 前年度から変更・見直した点) なし	
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等) 前渡資金があれば、速やかに部品・材料を購入し修繕作業を行える	

令和4年度 修繕費 事業計画書

予算科目	担当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費	所属: 新羽保守管理所 担当者: 本間 匠

(単位:千円)

	4年度 A	3年度 B	増△減(A-B)
予算額	10	10	0

	ブルーライン
○	グリーンライン
	共通

(単位:千円)

【事業内容】	4年度予算額
1 諸構築物及び諸設備修繕 部品材料 設備区	10
(1 事業目的・内容) 緊急の諸設備修繕に必要な部品・材料を購入するための新羽保守管理所長に前渡する資金	
(2 前年度から変更・見直した点) なし	
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等) 前渡資金があれば、速やかに部品・材料を購入し修繕作業を行える	

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費	所属: 川和保守管理所 担当者: 長谷川・阿部

(単位:千円)

	4年度 A	3年度 B	増△減(A-B)
予 算 額	30	30	0

	ブルーライン
○	グリーンライン
	共通

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	4年度予算額
1 諸構築物及び諸設備修繕 部品材料	30
(1 事業目的・内容)	
緊急の諸構築物及び諸設備修繕に必要な部品・材料を購入するための小額物品費	
(2 前年度から変更・見直した点)	
なし	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	
局の小額物品制度による	

令和4年度 修繕費 事業計画書

予算科目	担当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費	所属: 施設課 担当者: 望月、千葉、大川

(単位:千円)

	4年度 A	3年度 B	増△減(A-B)
予算額	185,649	178,122	7,527

○	ブルーライン
	グリーンライン
	共通

(単位:千円)

【事業内容】	4年度予算額
1 材料費	5,100

(1 事業目的・内容)

- ・上下 横浜～三ツ沢下町間の軌道改良工事内で排水溝蓋撤去設置工に使用する材料の購入
- ・その他、諸構築物の維持管理に必要な材料費を計上します。



排水溝蓋(アンチスリップ鋼板)

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費 項：01 営業費用 目：10 線路保存費 節・細節：32 諸構築物及び諸設備修繕費	所属：施設課 担当者：望月、千葉、増田

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	4年度予算額
2 構造物検査委託	

(1 事業目的・内容)

- ・構造物の変状を調査し、劣化進行の予測及び健全度を把握するために、国土交通省通達に基づき2年に1回行うこととされる通常全般検査Ⅰを行います。
- ・車両天井部にコンクリート片の落下が発見されたことを受けて、今後一層の列車運行の安全維持を行うことを目的に通常全般検査Ⅱ(状態の悪い箇所)を毎年実施します。
- ・下永谷・片倉・吉田町トンネルのクラック幅の測定を行い、トンネル変状の追跡を行います。

※令和4年度対象箇所

検査項目	検査対象	検査方法
通常全般検査Ⅰ	1号線 関内～湘南台	十分な照明を用いての徒歩による目視検査
通常全般検査Ⅱ	1・3号線 湘南台～あざみ野	前回の検査時の結果に基づき必要な箇所の目視及び打音検査
山岳トンネルひび割れ測定	下永谷・片倉・吉田町トンネル	パイゲージ設置、クラック幅の測定、追跡調査
ケーソン・連絡通路部検査	1号線	漏水点検

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
複数年契約	2年契約		単年	単年	2年契約		2年契約		2年契約		2年契約		
■通常全般検査Ⅰ													
1号線(関内～湘南台間)													
3号線(あざみ野～関内間)	●		●		●		●		●		●		●
4号線(中山～日吉間)	●		●		●		●		●		●		●
CADデータ更新				●	●	●	●	●					●
■特別全般検査													
1号線(関内～湘南台間)				●	●	●	11.01km	17.93km					
3号線(あざみ野～関内間)				6.4km	10.12km	18.79km	●	●					
4号線(中山～日吉間)													
■通常全般検査Ⅱ(個別検査)													
1号線(関内～湘南台間)			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
3号線(あざみ野～関内間)			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
4号線(中山～日吉間)			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
■通常全般検査Ⅱ(シールドキャップ)													
4号線(中山～日吉間)			●		●	●	●	●	●	●	●	●	●

(2 前年度から変更・見直した点)

- ・ICT技術の導入などによる効率化・省力化の検討については経営状況を鑑みR4予算計上から控除します。

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	3年度予算	4年度予算	5年度予定	6年度予定	7年度以降	総 額
事業費	55,554					
債務負担設定						

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費 項：01 営業費用 目：10 線路保存費 節・細節：32 諸構築物及び諸設備修繕費	所属：施設課 担当者：望月・千葉・木下

(単位：千円)

【 事業内容 】	4年度予算額
3 トンネル内測量委託	

(1 事業目的・内容)

- ・水準測量
高速鉄道構内に設置してある水準点の測定を順次行います。
- ・内空断面測定
シールドトンネルの内空断面を測定します。

測量計画	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
■水準測量																
③北新横浜～岸根公園間(特1)		●		●		●		●		●		●		●		●
①③横浜～長者町間(特2)	●		●		●		●		●		●		●		●	
③あざみ野～北新横浜間(A)				●				●				●			●	
③岸根公園～横浜間(B)				●				●				●			●	
①長者町間～戸塚間(C)	●				●					●				●		●
①戸塚～湘南台間(D)	●				●					●				●		●
④中山～日吉間(E)	●				●					●				●		●
■内空測定																
③大江橋シールド		●				工事内測定済	●									
③平沼町シールド	●	●		●	●	工事内測定済	●									
③鶴見川シールド		●		●	●		※2●				※2●			●		
①宮元町シールド	●	●		●	●				※3工事内で測定							●
①関ノ下シールド	●	●		●	●											●
④駒林シールド	●	●		●	●											●
④高田西シールド	●	●		●	●											●
③片倉山岳トンネル	●	●		●	●		※4●			※4●		※4●		●		●
①下永谷山岳トンネル	●	●		●	●											●
※5④北山田シールド(近接関係)						●	●	●		●						
関内～長者町間内空									●							

(2 前年度から変更・見直した点)

- ・予算の平準化と作業箇所の見直しを行いました。

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	3年度予算	4年度予算	5年度予定	6年度予定	7年度以降	総 額
事業費	27,360					
債務負担設定						

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費	所属: 施設課 担当者: 望月、千葉、天野

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	4年度予算額
4 漏水補修工事	

(1 事業目的・内容)

土木構造物や軌道構造物の劣化因子となる漏水の対策として、これまでに受け樋の設置を行ってきましたが、経年劣化による受け樋自体の落下による列車運行への影響を事前に防止する必要があります。
そのため、設置後概ね20年を経過した受け樋を対象として、計画的に更新することとします。
また、新規漏水部については、漏水箇所の区間や位置、漏水量などにより受け樋設置と止水注入を使い分けて対処します。



受け樋設置工



止水注入工

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	3年度予算	4年度予算	5年度予定	6年度予定	7年度以降	総 額
事 業 費	50,000					
債務負担設定						

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費 項：01 営業費用 目：10 線路保存費 節・細節：32 諸構築物及び諸設備修繕費	所属：施設課 担当者：望月、千葉、天野

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	4年度予算額
5 鋼構造物塗装工事	

(1 事業目的・内容)

鋼板や鋼構造物において、表面の塗装が劣化することによる鋼材の腐食等を防ぐため、塗装の塗替えを実施します。

○補修工事



▲関内・長者町ケーソン耐震鋼板 上り



▲関内・長者町ケーソン耐震鋼板 下り

(2 前年度から変更・見直した点)

当該区間は、軌道工事などの別工事が行われ作業が輻輳するため、年度末初の輻輳しない期間に構築補修工事の中で実施することとします。工事は年度末に発注し、支払いは翌年度となるため、債務負担を設定します。

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

現場の意見を受け、平成28年度に詳細設計委託を行っています。劣化の著しい箇所を優先的に、順次補修していく計画です。

(4 年次表)

	3年度予算	4年度予算	5年度予定	6年度予定	7年度以降	総 額
事 業 費	15,141					
債務負担設定	15,141					

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費	所属: 施設課 担当者: 望月、千葉、天野

(単位:千円)

【 事業内容 】	4年度予算額
6 モルタル撤去工事	

(1 事業目的・内容)

開業後35年以上経過している横浜～上永谷間を中心として、中間杭跡などの小規模な浮き及び剥離を生じている箇所について、剥落による列車運行への影響を事前に防止する必要があります。
そのため、浮き及び剥離箇所を抽出し、計画的に断面補修を行います。



中間杭跡

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	3年度予算	4年度予算	5年度予定	6年度予定	7年度以降	総 額
事業費	5,867					
債務負担設定						

令和4年度 修繕費 事業計画書

予算科目	担当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費	所属: 施設課 担当者: 望月、千葉、田中

(単位:千円)

【事業内容】	4年度予算額
7 諸構築修理	
(1 事業目的・内容)	
<p>地下鉄の安全運行の確保やお客様向けサービス施設等の維持を目的として、トンネル内の補修、敷地内のフェンス修理及び舗装修理など、土木構造物の修理を緊急に行います。</p>	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

令和4年度 修繕費 事業計画書

予算科目 款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費			担当 所属: 施設課 担当者: 望月、千葉、天野
---	--	--	--------------------------------

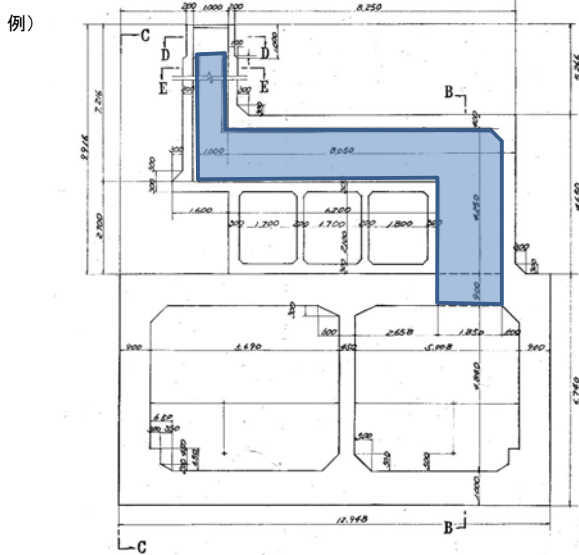
(単位:千円)

【事業内容】 8 通風口詳細調査委託	4年度予算額
-----------------------	--------

(1 事業目的・内容)

・1号線において、軌道上部の開口部(通風口)の老朽化が進んでおり、はく落のおそれがあるため、詳細な調査を行う必要があります。別業務委託の構造物検査委託の対象外であるため、今まで詳細な検査を行っていない箇所となります。

検査対象	箇所数
1号線 関内～上永谷	24箇所



(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	3年度予算	4年度予算	5年度予定	6年度予定	7年度以降	総額
事業費	5,500					
債務負担設定						

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費	所属: 施設課 担当者: 望月、千葉、江森

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	4年度予算額
9 局所有排水管補修	10,055

(1 事業目的・内容)

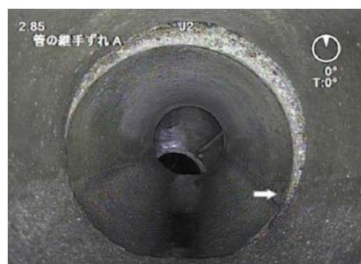
駅施設やポンプ室等から排出される汚水・排水は、地下から地上へポンプアップされたのち、歩道下や道路下に敷設された局所有排水管を通り、公共下水管へと流れていきます。

局所有排水管は開業時から定期的な点検調査や補修工事を行っておらず、クラックや腐食などが生じることにより管内に土砂が流入し、地盤の空洞化による道路の陥没を引き起こす可能性があります。

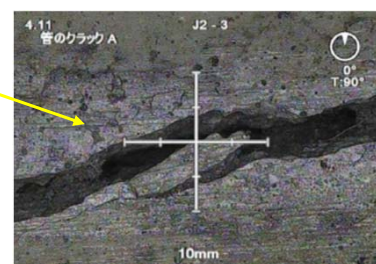
令和元年度に高島町駅付近の局所有排水管の破損が確認され緊急修繕を行ったことを機に、令和2年度に一部の局所有排水管の調査委託を実施したところ、「クラック」「管の継手ずれ」「腐食」など補修が必要な管が複数確認されたため、その他箇所についても今後計画的に調査委託と補修工事を実施していきます。

- ・調査委託: [] 円/年
- ・補修工事: [] 円/年 (前年度調査委託結果による補修必要箇所)

- ・令和4年度補修工事予定箇所 [] 円
道路下に敷設された局所有排水管(伊勢佐木長者町駅付近:2箇所、上大岡駅付近:2箇所)



管の継手ずれ状況



管のクラック状況

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	3年度予算	4年度予算	5年度予定	6年度予定	7年度以降	総 額
事業費		10,055				
債務負担設定						

令和4年度 修繕費 事業計画書

予算科目	担当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費	所属: 施設課 担当者: 望月、千葉、大川

(単位:千円)

	4年度 A	3年度 B	増△減(A-B)
予算額	21,181	30,213	△ 9,032

	ブルーライン
○	グリーンライン
	共通

(単位:千円)

【事業内容】	4年度予算額
1 材料費	100
(1 事業目的・内容)	
<p>・諸構築物の維持管理に必要な材料費を計上します。</p>	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費 項：01 営業費用 目：10 線路保存費 節・細節：32 諸構築物及び諸設備修繕費	所属：施設課 担当者：望月、千葉、増田

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	4年度予算額
2 構造物検査委託	

(1 事業目的・内容)

- ・構造物の変状を調査し、劣化進行の予測及び健全度を把握するために、国土交通省通達に基づき2年に1回行うこととされる通常全般検査Ⅰを行います。
- ・車両天井部にコンクリート片の落下が発見されたことを受けて、今後一層の列車運行の安全維持を行うことを目的に通常全般検査Ⅱ(状態の悪い箇所)を毎年実施します。
- ・下永谷・片倉・吉田町トンネルのクラック幅の測定を行い、トンネル変状の追跡を行います。

※令和4年度対象箇所

検査項目	検査対象	検査方法
通常全般検査Ⅰ	4号線 日吉～中山	十分な照明を用いての徒歩による目視検査
通常全般検査Ⅱ	4号線 日吉～中山	前回の検査時の結果に基づき必要な箇所の目視及び打音検査
シールドキャップ点検	高田ずい道	目視及び打音検査を行い、緩みの確認

構造物検査計画表

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
複数年契約	2年契約		単年	単年	2年契約		2年契約		2年契約		2年契約		
■通常全般検査Ⅰ													
1号線(関内～湘南台間)													
3号線(あざみ野～関内間)	●		●		●		●		●		●		●
4号線(中山～日吉間)	●		●		●		●		●		●		●
CADデータ更新				●	●	●	●	●					●
■特別全般検査													
1号線(関内～湘南台間)				●	●	●	11.01km	17.93km					
3号線(あざみ野～関内間)				6.4km	10.12km	18.79km	●	●					
4号線(中山～日吉間)													
■通常全般検査Ⅱ(個別検査)													
1号線(関内～湘南台間)			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
3号線(あざみ野～関内間)				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
4号線(中山～日吉間)				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
■通常全般検査Ⅱ(シールドキャップ)													
4号線(中山～日吉間)			●		●	●	●	●	●	●	●	●	●

(2 前年度から変更・見直した点)

- ・ICT技術の導入などによる効率化・省力化の検討については経営状況を鑑みR4予算計上から控除します。

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	3年度予算	4年度予算	5年度予定	6年度予定	7年度以降	総 額
事業費	16,033					
債務負担設定						

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費	所属: 施設課 担当者: 望月、千葉、天野

(単位:千円)

【 事業内容 】	4年度予算額
3 漏水補修工事	10,780

(1 事業目的・内容)

土木構造物や軌道構造物の劣化因子となる漏水の対策として、これまでに受け樋の設置を行ってきましたが、経年劣化による受け樋自体の落下による列車運行への影響を事前に防止する必要があります。
そのため、設置後概ね20年を経過した受け樋を対象として、計画的に更新することとします。
また、新規漏水部については、漏水箇所の区間や位置、漏水量などにより受け樋設置と止水注入を使い分けて対処します。



受け樋設置工



止水注入工

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	3年度予算	4年度予算	5年度予定	6年度予定	7年度以降	総 額
事業費	10,780					
債務負担設定						

令和4年度 修繕費 事業計画書

予算科目	担当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費	所属: 施設課 担当者: 望月、千葉、田中

(単位:千円)

【事業内容】	4年度予算額
4 諸構築修理	
(1 事業目的・内容) <p>地下鉄の定期運行の確保やお客様向けサービス施設等の維持を目的として、トンネル内の補修、敷地内のフェンス修理及び舗装修理など、土木構造物の修理を緊急に行います。</p>	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

令和4年度 修繕費 事業計画書

予算科目	担当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 33 建物修繕費	所属: 資産活用課 担当者: 濱田、根本

(単位: 千円)

	4年度 A	3年度 B	増△減(A-B)
予算額	1,540	1,540	0

○	ブルーライン
	グリーンライン
	共通

(単位: 千円)

【事業内容】	4年度予算額
1 高速鉄道事業会計店舗施設等修繕費	
(1 事業目的・内容) 駅や高架下などに設置している店舗等(令和3年9月時点で103店舗)における突発的な修繕や漏水対応を行うものであり、各店舗の営業に支障をきたさないようにします。	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 33 建物修繕費	所属: 資産活用課 担当者: 濱田、根本

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	4年度予算額
2 新横浜交通ビル建物維持管理・改修工事	
(1 事業目的・内容)	
<p>新横浜交通ビル(以下「交通ビル」という。)は、当局と横浜交通開発株式会社で区分所有をしている建物で、現在地上1階から6階部分を外部事業者テナント貸付しています。</p> <p>交通ビルは、現在当局所有部分が築38年(昭和58年築)、交通開発所有部分が築33年(昭和63年築)を経過しており、経年劣化による設備等の故障や事故により、交通ビルの入居テナントの営業に支障する恐れがあるため、突発的な設備の故障などに対応できるようにします。</p> <p>工事の施工については、交通ビルの公有財産賃貸借契約に基づき横浜交通開発株式会社が行い、費用負担については、「建物維持管理・改修工事に関する覚書の一部を変更する覚書」の費用負担割合に基づき負担します。</p>	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

令和4年度 修繕費 事業計画書

予算科目	担当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 33 建物修繕費	所属: 新羽保守管理所 担当者: 本間 匠

(単位:千円)

	4年度 A	3年度 B	増△減(A-B)
予算額	30	30	0

<input type="radio"/>	ブルーライン
<input type="radio"/>	グリーンライン
<input type="radio"/>	共通

(単位:千円)

【事業内容】	4年度予算額
1 建物修繕 部品材料	30
(1 事業目的・内容) 緊急の建物修繕に必要な部品・材料を購入するための新羽保守管理所長に前渡する資金	
(2 前年度から変更・見直した点) なし	
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等) 前渡資金があれば、速やかに部品・材料を購入し修繕作業を行える	

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 33 建物修繕費	所属: 建築課 担当者: 横田、大熊、田中、武藤

(単位: 千円)

	4年度 A	3年度 B	増△減(A-B)
予 算 額	654,366	587,391	66,975

○	ブルーライン
	グリーンライン
	共通

(単位: 千円)

【事業内容】	4年度予算額												
1 材料補充事業(営繕分)	1,596												
(1 事業目的・内容)													
ブルーラインでの直営作業による修理に必要な作業用具・材料の補充をし、機械設備及び建築施設等の機能を維持します。													
【主な補充材料】 蓄光誘導標識修理・鉄部補修部ペンキ類・粘着剥離剤・トイレブース部品等													
	<table border="1"> <tr> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> <tr> <td>1,548</td> <td>1,796</td> <td>1,354</td> <td>1,645</td> <td>1,596</td> <td>1,596</td> </tr> </table>	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	1,548	1,796	1,354	1,645	1,596	1,596
平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度								
1,548	1,796	1,354	1,645	1,596	1,596								
	※実績 ※実績 ※実績 ※実績 ※決算見込												
(2 前年度から変更・見直した点)													
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)													

(単位: 千円)

【事業内容】	4年度予算額															
2 材料補充事業(機械分)	1,652															
(1 事業目的・内容)																
ブルーライン駅・車両基地等で発生した設備故障に対し、迅速な復旧作業を行うための直営修理に必要な設備材料を補充し、各設備の機能を回復し、お客様サービスの低下を防止します。 また、消火栓ホースの耐圧試験の代替として、ホースを購入します。																
※購入機材: お客様トイレ用衛生器具類・送風機用Vベルト・制御用電気部品・消火栓ホース等																
	<table border="1"> <tr> <th colspan="5">各年度実績表</th> </tr> <tr> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> <tr> <td>1,587</td> <td>897</td> <td>1,122</td> <td>1,653</td> <td>1,652</td> </tr> </table>	各年度実績表					平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	1,587	897	1,122	1,653	1,652
各年度実績表																
平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度												
1,587	897	1,122	1,653	1,652												
	※実績 ※実績 ※実績 ※決算見込															
(2 前年度から変更・見直した点)																
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)																

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当		
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課		
節・細節: 33 建物修繕費			担当者: 横田、大熊、田中、武藤		

(単位:千円)

【事業内容】	4年度予算額
--------	--------

3 駅施設等建築修繕工事

(1 事業目的・内容)

【駅施設等建築修繕工事(ゼロ市工事)】

ブルーライン地下鉄各施設(32駅・18変電所・2車両基地)で発生する突発的な故障の緊急修理を行います。

H29	H30	R1	R2	R3	R4
15,265	15,400	13,347	15,337	15,647	
※実績	※実績	※実績	※実績	※決算見込	

【駅施設等修理(1件修理)】

ブルーライン地下鉄各施設(32駅・18変電所・3車両基地)で発生する工事発注未済の小規模な修理を行います。

H29	H30	R1	R2	R3	R4
1,308	9,868	2,778	2,466	4,840	4,840
※実績	※実績	※実績	※実績	※決算見込	

項 目	R4
駅施設建築修繕工事	
駅施設等修理(1件修理)	4,840
計	

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	3年度予算	4年度予算	5年度予定	6年度予定	7年度以降	総 額
事業費	20,487					
債務負担設定						

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 33 建物修繕費	所属: 建築課 担当者: 横田、大熊、田中、武藤

(単位:千円)

【事業内容】	4年度予算額		
4 サイン等製作及び設置業務委託			
(1 事業目的・内容)			
<p>駅構内の案内サインについて、旅客サービス維持を目的とし、記載内容の変更や不良箇所の貼り替え等に速やかに対応するため、案内サインの製作、貼付の業務委託を行います。</p>			
(千円)			
	R3	R4	
BL	1,004		
GL	501		
計	1,505		
※決算見込			
(2 前年度から変更・見直した点)			
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)			

(単位:千円)

【事業内容】	4年度予算額					
5 漏水受樋取付工事						
(1 事業目的・内容)						
<p>地下鉄や地上高架下部等では、土木躯体より漏水が発生し、接客障害や重要機器類の故障など営業事故に繋がる恐れがあることから、緊急対応として漏水受樋の取付工事を実施するものです。年度当初に予定数量及び単価を定めた契約を行います。</p>						
(参考)実績の推移と令和2年度予算要求額						
平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
11,113	8,764	7,165	11,338			
※実績	※実績	※実績	※決算見込			
(2 前年度から変更・見直した点)						
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)						
(4 年次表)						
	3年度予算	4年度予算	5年度予定	6年度予定	7年度以降	総 額
事業費	12,439					
債務負担設定						

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課	
節・細節: 33 建物修繕費			担当者: 横田、大熊、田中、武藤	

(単位:千円)

【事業内容】		4年度予算額												
6 竖排水管清掃業務委託														
(1 事業目的・内容)														
<p>ブルーライン地下鉄各施設には、土木構築からの漏水やその他排水(湧水等)を処理するための竖排水管が設置されていますが、当該排水の水質や異物等により管の閉塞が進行した場合、駅施設への漏水等の原因となるだけでなく、溜まり水による異臭・蚊等が発生し、お客様や駅設備に対し影響を及ぼします。</p> <p>このため、本委託業務では、特殊清掃機具等を使用した管の詰まり除去や、側溝等の清掃を行うことで、適切な駅排水機能を維持し、お客様や駅施設への障害の低減を図ります。</p>														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,747</td> <td>2,779</td> <td>2,797</td> <td></td> </tr> <tr> <td>※実績</td> <td>※実績</td> <td>※決算見込</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	2,747	2,779	2,797		※実績	※実績	※決算見込	
令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度											
2,747	2,779	2,797												
※実績	※実績	※決算見込												
(2 前年度から変更・見直した点)														
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)														

(単位:千円)

【事業内容】		4年度予算額																					
7 駅施設シャッター等保守点検業務委託																							
(1 事業目的・内容)																							
<p>ブルーライン各施設(32駅・8変電所・2車両基地)の防災シャッター・防火戸・電動トップライト・排煙窓等は、法令により、特に正常な動作が必要とされており、これらの故障を未然に防ぐ目的から定期的な保守点検を委託により実施します。また、当該出入口に設置されている管理シャッターについても、施設開放・閉鎖機能を保持する必要があるため、同様の点検を実施します。</p>																							
○数量内訳																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>点検回数</th> <th>令和4年度予定数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>シャッター</td> <td>年1回</td> <td>560か所</td> </tr> <tr> <td>防水シャッター</td> <td>年1回</td> <td>3か所</td> </tr> <tr> <td>電動トップライト</td> <td>年1回</td> <td>2か所</td> </tr> <tr> <td>防火戸</td> <td>年1回</td> <td>85か所</td> </tr> <tr> <td>垂れ壁</td> <td>年1回</td> <td>84か所</td> </tr> <tr> <td>排煙オペレーター</td> <td>年1回</td> <td>243か所</td> </tr> </tbody> </table>			項 目	点検回数	令和4年度予定数量	シャッター	年1回	560か所	防水シャッター	年1回	3か所	電動トップライト	年1回	2か所	防火戸	年1回	85か所	垂れ壁	年1回	84か所	排煙オペレーター	年1回	243か所
項 目	点検回数	令和4年度予定数量																					
シャッター	年1回	560か所																					
防水シャッター	年1回	3か所																					
電動トップライト	年1回	2か所																					
防火戸	年1回	85か所																					
垂れ壁	年1回	84か所																					
排煙オペレーター	年1回	243か所																					
(2 前年度から変更・見直した点)																							
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)																							

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 所属: 建築課 担当者: 横田、大熊、田中、武藤

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	4年度予算額								
8 駅施設自動ドア保守点検業務委託	1,835								
(1 事業目的・内容)									
<p>ブルーライン27施設65か所の自動ドアについて、正常な動作を確保し、お客様の挟み込みや閉じ込め等のトラブルを未然に防ぐため、保守点検の委託を行います。</p>									
<table border="1"> <tr> <td>令和元年度</td> <td>令和2年度</td> <td>令和3年度</td> <td>令和4年度</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1,402</td> <td style="text-align: center;">1,612</td> <td style="text-align: center;">1,750</td> <td style="text-align: center;">1,835</td> </tr> </table>		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	1,402	1,612	1,750	1,835
令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度						
1,402	1,612	1,750	1,835						
<p>※実績 ※実績 ※決算見込</p>									
(2 前年度から変更・見直した点)									
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)									

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	4年度予算額												
9 駅施設シャッター等修理	4,347												
(1 事業目的・内容)													
<p>ブルーライン地下鉄各施設(32駅・8変電所・2車両基地)のうち駅施設の出入口管理シャッター・潜り戸・電動トップライト排煙窓等の定期点検結果に基づき、不具合箇所を修理します。</p>													
<table border="1"> <tr> <td>H29</td> <td>H30</td> <td>R1</td> <td>R2</td> <td>R3</td> <td>R4</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3,891</td> <td style="text-align: center;">5,242</td> <td style="text-align: center;">2,488</td> <td style="text-align: center;">5,767</td> <td style="text-align: center;">3,874</td> <td style="text-align: center;">4,347</td> </tr> </table>		H29	H30	R1	R2	R3	R4	3,891	5,242	2,488	5,767	3,874	4,347
H29	H30	R1	R2	R3	R4								
3,891	5,242	2,488	5,767	3,874	4,347								
<p>※実績 ※実績 ※実績 ※実績 ※決算見込</p>													
(2 前年度から変更・見直した点)													
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)													

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 33 建物修繕費	所属: 建築課 担当者: 横田、大熊、田中、武藤

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	4年度予算額																		
10 駅施設自動ドア修理	919																		
(1 事業目的・内容)																			
ブルーライン26施設56か所の自動ドアの定期点検結果に基づき、不具合箇所を修理します。																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1,129</td> <td style="text-align: center;">581</td> <td style="text-align: center;">1,048</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">920</td> <td style="text-align: center;">919</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">※実績</td> <td style="text-align: center;">※実績</td> <td style="text-align: center;">※実績</td> <td style="text-align: center;">※実績</td> <td style="text-align: center;">※決算見込</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		H29	H30	R1	R2	R3	R4	1,129	581	1,048	0	920	919	※実績	※実績	※実績	※実績	※決算見込	
H29	H30	R1	R2	R3	R4														
1,129	581	1,048	0	920	919														
※実績	※実績	※実績	※実績	※決算見込															
(2 前年度から変更・見直した点)																			
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)																			

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	4年度予算額
11 交通局施設保守管理業務委託	
(1 事業目的・内容)	
ブルーライン地下鉄各施設(32駅・2車両基地、牛久保厚生会館跡地、横浜駅地下1階店舗(ドコモ、ツタヤ)、中川駅前タクシー乗り場)で発生する突発的な緊急を要する施設修繕、漏水等が発生した場合に迅速に処置を行うため、365日24時間体制でコールセンター業務(電話対応及び現地での一次対応)を行います。	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 33 建物修繕費	所属: 建築課 担当者: 横田、大熊、田中、武藤

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	4年度予算額
12 交通局施設建築物点検業務委託	
(1 事業目的・内容)	
<p>ブルーライン地下鉄各施設(32駅・2車両基地)において、建築物の点検(3年に1回)を行い、交通局に報告する業務です。 (建築基準法12条点検を含む。) 令和4年度は以下の施設の点検を行います。</p> <p>湘南台駅、下飯田駅、立場駅、中田駅、踊場駅、戸塚駅、舞岡駅、下永谷駅、上永谷駅、港南中央駅、上大岡駅、弘明寺駅 新羽車両基地、上大岡駅行政サービスコーナー</p>	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	4年度予算額															
13 駅施設等屋根清掃業務委託																
(1 事業目的・内容)																
<p>本業務は、通常点検を行えない変電所、基地等の地下鉄施設や地上部駅舎、各駅出入口等の屋上部について清掃を行うものです。この清掃において、当該部分の排水溝等の塵埃・枯葉・ゴミ等を除去することで、建物屋上部の防水機能の保全が図れるだけでなく、排水障害に起因する重要施設内部や接客部分への漏水を軽減し、地下鉄設備の保護や駅機能の確保を図ります。</p> <p>[委託内容] ・屋上部、屋根部清掃 ・屋上部、屋根部除草 ・除草部薬剤散布 ・ゴミ等運搬・処分</p>																
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">平成30年度</th> <th style="width: 15%;">令和元年度</th> <th style="width: 15%;">令和2年度</th> <th style="width: 15%;">令和3年度</th> <th style="width: 15%;">令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">787</td> <td style="text-align: center;">482</td> <td style="text-align: center;">672</td> <td style="text-align: center;">1,401</td> <td style="text-align: center;">1,401</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">※実績 (ゴミ等運搬・処分含まず)</td> <td style="text-align: center;">※実績 (ゴミ等運搬・処分含まず)</td> <td style="text-align: center;">※実績 (ゴミ等運搬・処分含まず)</td> <td style="text-align: center;">※決算見込</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	787	482	672	1,401	1,401	※実績 (ゴミ等運搬・処分含まず)	※実績 (ゴミ等運搬・処分含まず)	※実績 (ゴミ等運搬・処分含まず)	※決算見込	
平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度												
787	482	672	1,401	1,401												
※実績 (ゴミ等運搬・処分含まず)	※実績 (ゴミ等運搬・処分含まず)	※実績 (ゴミ等運搬・処分含まず)	※決算見込													
(2 前年度から変更・見直した点)																
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)																

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費 項：01 営業費用 目：10 線路保存費 節・細節：33 建物修繕費	所属：建築課 担当者：横田、大熊、田中、武藤

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	4年度予算額
14 建具更新工事	

(1 事業目的・内容)

建具更新工事は、各駅その他施設に設置している扉や窓について、腐食の進行や老朽化により、修理対応では調整が不可能となった箇所の更新を行うものです。

【更新履歴】

年度	該当施設	か所数	金額(千円)	備考
H30	横浜駅、伊勢佐木長者町駅、戸塚駅、港南中央駅、舞岡駅、篠原中間換気所、大江橋中間換気所	7	11,446	実績
R1	横浜駅、高島町駅、伊勢佐木長者町駅、舞岡駅、踊場駅、片倉中間換気所	6	12,779	実績
R2	上永谷保守管理所、新羽保守管理所	4	11,462	実績
R3	新羽乗務管理所、岸根公園、弘明寺、三ツ沢下町	5	4,448	決算見込
R4	上永谷基地、上永谷、高島町	5		予算

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	4年度予算額
15 シャッター駆動装置更新工事	

(1 事業目的・内容)

駅構内に設置している防煙・防火シャッターは、火災発生時には煙感知器、熱感知器に連動し、自動降下することで延焼を防止する重要な設備です。これらのシャッターについて、毎年定期点検を実施していますが、経年劣化による不具合の発生箇所がありその都度、調整や応急処置を行っています。しかし、現状では開閉機(モーターを含む駆動に係る装置一式)の部分補修や部品交換が不可能な箇所(構造部)に不具合が見られ、開閉機一式の更新が必要です。不具合を放置した場合、火災発生時にブレーキが解放せずシャッターが自動降下しない、または通常開いているシャッターがブレーキ故障で火災発生等に関係なく勝手に降下してしまうなど、重大な事故に繋がることから、開閉機の更新工事を行います。

また、建築基準法施行令第112条第14項の改正により、更新の際には火災発生時のシャッター降下時の設備として避難時停止装置(自動閉鎖装置・危害防止用連動中継器・電気式手動閉鎖装置・コードリール・座板スイッチ)の設置が義務付けられましたので、合わせて新設、更新を行います。

なお、令和4年度は弘明寺駅(13か所)、笹下変電所(1か所)の計14か所について更新工事を行います。笹下変電所については、シャッタースラットが腐食しているため更新を行います。

年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
施 設 名	中川(11)	中田(12)	弘明寺(13)
	下永谷(7)	新羽(1)	笹下変電所(1)
	上永谷検車庫(9)		
数量(か所)	27	13	14
事 業 費	28,369	11,315	

※実績

※決算見込

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 所属: 建築課 担当者: 横田、大熊、田中、武藤

(単位:千円)

【事業内容】	4年度予算額
--------	--------

16 横浜駅ほか改修工事

(1 事業目的・内容)

老朽化が進み、部分的な補修では対応することが出来なくなっている各駅、ポンプ室及び保守管理所の修繕事項をまとめて令和4年度に設計を行い、令和5年度に工事を行います。

工事か所	改修内容
横浜駅	上屋屋根防水(出口10)、漏水対策(倉庫)
下飯田駅	上屋屋根防水(EV機械室)
安全教育センター	漏水対策(地下書庫)
吉野橋第1ポンプ室、吉野町第2ポンプ室、大江橋中間換気所	鉄骨階段補修
上永谷車両基地	門扉修繕

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和4年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課	
節・細節: 33 建物修繕費			担当者: 横田、大熊、田中、武藤	

(単位:千円)

【事業内容】	4年度予算額
17 貸店舗区画漏水対応工事	

横浜駅地下1階店舗区画(ドコモ、ツタヤ)及び牛久保変電所内(保育施設)で、漏水が生じており、テナントへ被害が発生しています。ついては、令和4年度に漏水対応工事を行います。



牛久保変電所



ツタヤ天井裏



ツタヤ天井

- (2 前年度から変更・見直した点)
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課	
節・細節: 33 建物修繕費			担当者: 横田、大熊、田中、武藤	

(単位:千円)

【事業内容】	4年度予算額
18 路線図改修工事	
(1 事業目的・内容) 令和4年度に予定されている相鉄・東急直通線の開業に向けて、ブルーライン全駅の構内に設置されている案内サインを改修します。	
【対象案内サイン件数】	
所要時間表(ホーム自立サイン内)	:164か所
行先案内図(ホーム柱)	:77か所
行先案内図(ホーム壁)	:6か所
行先案内図(ラチ内コンコース)	:18か所
行先案内図(ホーム柵)	:204か所
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費 節・細節：33 建物修繕費	項：01 営業費用 目：10 線路保存費 所属：建築課 担当者：横田、大熊、田中、武藤

(単位：千円)

【 事業内容 】	4年度予算額
19 昇降機保守委託事業	205,550

(1 事業目的・内容)

ブルーライン各駅等に設置しているエレベーター・エスカレーターを整備要領及び関係法令・規則・条例等に従い保守点検を行い、昇降機の機能を常に良好な状態に維持します。
 なお、昇降機保守点検は、故障発生の際にも即日復旧対応を可能とするフルメンテナンス契約(定期点検のほか補修・緊急対応を含む)とし、お客様へのご不便を軽減させます。

○内訳

エレベーター		エスカレーター	
BL32駅+2基地エレベーター点検保守	80	BL27駅エスカレーター点検保守・清掃	125

○契約年表(3か年契約)

	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
新羽駅ほか22駅	3年契約			3年契約	
立場駅ほか2駅					
中川駅					
関内駅ほか7駅	3年契約	3年契約			3年契約
センター南駅ほか9か所					
下飯田駅ほか3か所					
阪東橋駅ほか3か所	3年契約		3年契約		
北新横浜駅ほか1駅					
新横浜駅(中央改札分)	—	—	2年契約		関内駅ほか7駅に統合
新横浜駅(第5出入口分)	—	—	—	1年契約	
エスカレーター清掃	1年契約	1年契約	1年契約	1年契約	1年契約

(2 前年度から変更・見直した点)

新横浜駅中央改札新設昇降機に係る保守契約を新規計上。

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	3年度予算	4年度予算	5年度予定	6年度予定	7年度以降	総 額
事業費	209,527	205,550				
債務負担設定	201,453	31,924				

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 33 建物修繕費	所属: 建築課 担当者: 横田、大熊、田中、武藤

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	4年度予算額														
20 排水槽その他清掃業務委託事業	32,695														
(1 事業目的・内容)															
<p>ブルーライン各駅等に設置している排水槽・汚水槽・受水槽・中水槽・浄化槽を整備心得・要領及び関係法令・規則・条例等に 従い槽清掃及び保守点検を行い、槽の衛生的環境を良好な状態に維持します。</p>															
<p>内訳</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">委託件名</th> <th style="width: 20%;">設備数</th> <th style="width: 50%;">清掃回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">排水槽清掃その他清掃業務委託</td> <td rowspan="3">59か所</td> <td>排水槽清掃 5か所(1回/年)</td> </tr> <tr> <td>汚水槽清掃 43か所(2~6回/年)</td> </tr> <tr> <td>中水槽清掃 11か所(1回/年・1回/3年)</td> </tr> <tr> <td>受水槽清掃業務委託</td> <td>9か所</td> <td>受水槽清掃 9か所(1回/年)</td> </tr> <tr> <td>浄化槽維持管理委託</td> <td>1か所</td> <td>浄化槽清掃 1か所(1回/年)</td> </tr> </tbody> </table>		委託件名	設備数	清掃回数	排水槽清掃その他清掃業務委託	59か所	排水槽清掃 5か所(1回/年)	汚水槽清掃 43か所(2~6回/年)	中水槽清掃 11か所(1回/年・1回/3年)	受水槽清掃業務委託	9か所	受水槽清掃 9か所(1回/年)	浄化槽維持管理委託	1か所	浄化槽清掃 1か所(1回/年)
委託件名	設備数	清掃回数													
排水槽清掃その他清掃業務委託	59か所	排水槽清掃 5か所(1回/年)													
		汚水槽清掃 43か所(2~6回/年)													
		中水槽清掃 11か所(1回/年・1回/3年)													
受水槽清掃業務委託	9か所	受水槽清掃 9か所(1回/年)													
浄化槽維持管理委託	1か所	浄化槽清掃 1か所(1回/年)													
(2 前年度から変更・見直した点)															
<p>排水槽清掃回数増: 最戸橋(1)、弘明寺駅(1)、和泉町(1) 中水槽清掃回数増: 上大岡(1)</p>															
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)															
<p>汚水槽:「建築物における衛生的環境の確保に関する法律施行規則の一部を改正する省令の施行について」 受水槽:「建築物における衛生的環境の確保に関する法律施行規則の一部を改正する省令の施行について」、 「水道法施行規則」、「横浜市簡易専用水道及び小規模受水槽水道における安全で衛生的飲料水の 確保に関する条例施行規則」 浄化槽:「浄化槽法」</p>															

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	4年度予算額														
21 高速鉄道機械設備等保守委託事業	45,458														
(1 事業目的・内容)															
<p>ブルーライン各駅等に設置している換気・空調設備、給排水給湯等について、定期保守点検を実施し、各設備の機能を常に 良好かつ適法状態に維持管理します。</p>															
<p>○内訳</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">設備種別</th> <th style="width: 20%;">か所数</th> <th style="width: 50%;">主な設備及び点検周期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">空調設備</td> <td rowspan="3">34か所</td> <td>居室系 年2~4回</td> </tr> <tr> <td>券売機室系 年4回</td> </tr> <tr> <td>駅冷房 年4回+冷凍機運転監視</td> </tr> <tr> <td>換気設備</td> <td>34か所</td> <td>排気送風機 年2~3回、フィルター 年1回</td> </tr> <tr> <td>給排水・給湯設備</td> <td>35か所</td> <td>電気温水器、排水ポンプ 年1~2回</td> </tr> </tbody> </table>		設備種別	か所数	主な設備及び点検周期	空調設備	34か所	居室系 年2~4回	券売機室系 年4回	駅冷房 年4回+冷凍機運転監視	換気設備	34か所	排気送風機 年2~3回、フィルター 年1回	給排水・給湯設備	35か所	電気温水器、排水ポンプ 年1~2回
設備種別	か所数	主な設備及び点検周期													
空調設備	34か所	居室系 年2~4回													
		券売機室系 年4回													
		駅冷房 年4回+冷凍機運転監視													
換気設備	34か所	排気送風機 年2~3回、フィルター 年1回													
給排水・給湯設備	35か所	電気温水器、排水ポンプ 年1~2回													
(2 前年度から変更・見直した点)															
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)															

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課	
節・細節: 33 建物修繕費			担当者: 横田、大熊、田中、武藤	

(単位:千円)

【事業内容】	4年度予算額	
22 防災設備保守委託事業	29,699	
(1 事業目的・内容)		
<p>ブルーライン各駅等に設置している屋内消火栓・スプリンクラー・排煙等を整備心得・要領及び関係法令・規則・条例等に従い保守点検を行い、防災設備の機能を常に良好な状態を保ち、万一の火災が発生した場合、確実に作動するよう維持します。</p>		
○内訳		
	場所	内容
防災設備	34か所	屋内外消火栓、スプリンクラー、連結送水管、消火器、泡消火、CO2消火、粉末消火、排煙点検 年2回 各種放水試験、運動試験 年1回 消火栓ホース、連結送水管耐圧試験 3年検査
消火栓ホース収集運搬処分	3~4か所	屋内・屋外消火栓ホースの収集運搬処分 約100本/年
(2 前年度から変更・見直した点)		
<ul style="list-style-type: none"> ・消火栓ホースの耐圧試験を10年計画でホースの交換に切り替え、費用を削減する。 ・上記に伴い、消火栓ホースの収集運搬処分に係る費用を計上する。 		
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)		

(単位:千円)

【事業内容】	4年度予算額		
23 排水ポンプほか重要設備保守委託事業			
(1 事業目的・内容)			
<p>ブルーライン各駅及び車両基地に設置している、トンネル排水設備や信号機器室空調機等、列車運行に支障する恐れのある重要設備の機能を常時良好な状態に維持管理し、地下鉄の定時運行を確保します。</p>			
○内訳			
	設備種別	設備数	主な設備及び点検周期
重要設備		46か所	トンネル排水・汚水・雑排水ポンプ 年2回、月1回 信号機器室系空調機 年4回
(2 前年度から変更・見直した点)			
<ul style="list-style-type: none"> ・R3年度予算額に「水質検査回数増(2回⇒12回)」を計上し、増額。 			
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)			
<ul style="list-style-type: none"> ・厚生労働省令「建築物における衛生的環境の維持管理について」 			

令和4年度 修繕費 事業計画書

予算科目	担当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 所属: 建築課 担当者: 横田、大熊、田中、武藤

(単位:千円)

【事業内容】	4年度予算額
24 除害施設保守委託事業	12,128

(1 事業目的・内容)

市営地下鉄車両基地に設置されている除害施設(廃液処理装置)であり、工場内排水を横浜市下水道条例の水質基準に適合させるとともに、当該施設の機能維持を十分に発揮させるため保守点検を行います。

委託件名	設置場所
除害施設保守点検業務委託	上永谷車両基地(修繕工場、検車区)、新羽車両基地(検車区)
除害施設廃液水槽清掃業務委託	上永谷、新羽車両基地
除害施設等污泥処分業務委託	上永谷、新羽車両基地

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 所属: 建築課 担当者: 横田、大熊、田中、武藤

(単位:千円)

【事業内容】	4年度予算額
25 風水害対策設備保守委託事業	13,688

(1 事業目的・内容)

(保守点検)

ブルーライン各駅等に設置している特殊設備ほかその他設備を整備心得・要領及び関係法令・規則・条例等に従い保守点検を行い、各設備の機能を常に良好な状態に維持します。

(修理委託)

浸水防止機は、阪東橋駅から上大岡駅の歩道面にある自然換気口から水害時に地下鉄トンネル内への浸水による被害を最小限にとどめる重要な役割を担っています。本修理委託は、浸水防止機(電動止水板)へ動力電源を送る設備が、経年劣化により動作不良が発生しているため修理委託を行います。

保守点検及び修理委託内訳

	設備数	主な設備及び点検周期
浸水防止機保守点検	44か所	上大岡から吉野町間通風口 年1回
浸水防止機修理委託	6か所	弘明寺から蒔田間通風口
鶴見川防水扉保守点検	2か所	新横浜から北新横浜間4門 年2回
気象観測装置保守点検	4か所	地震計、風向風速計、雨量計 年1回

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
浸水防止機保守点検			契約			契約予定	
浸水防止機修理委託					契約予定		
鶴見川防水扉保守点検	契約			契約			契約予定
気象観測装置保守点検		契約			契約予定		

(2 前年度から変更・見直した点)

浸水防止機修理委託を算出(端子盤・分電盤修理)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

・横浜市高速鉄道運転取扱規程(防水扉、気象観測装置、浸水防止機)

(4 年次表)

	3年度予算	4年度予算	5年度予定	6年度予定	7年度以降	総 額
事業費	7,947	13,688				
債務負担設定	4,730					

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 所属: 建築課 担当者: 横田、大熊、田中、武藤

(単位:千円)

【事業内容】	4年度予算額
26 修繕作業費	92,819

(1 事業目的・内容)

ブルーライン各駅等に設置しているポンプ類や空調機の故障、またお客さまトイレ等で発生した排水詰りを迅速に解消するための修繕作業を実施し、お客さまサービスの低下を最低限に防止します。

* 主な修繕内容

- ・ 空調機関係: 電装部品類、Vベルト、パッキン等の磨耗部材の交換
- ・ 送風機関係: Vベルト、ベアリング等の磨耗部材の交換
- ・ 給排水関係: お客さまトイレ便器等の排水詰まりの復旧・衛生器具の交換

各年度実績表

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
103,385	88,267	84,252	92,819

※実績 ※実績 ※決算見込

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 33 建物修繕費	所属: 建築課 担当者: 横田、大熊、田中、武藤

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	4年度予算額
27 防災設備改修工事	53,457

(1 事業目的・内容)

駅には、各所で発生した火災の延焼を防止するための防火区画が設定されています。その防火区画壁または床を貫通するのダクトには、防火ダンパーを設置することが法令上規定されています。防火ダンパーの多くは、開業当初から設置されているもので定期点検時に調整や応急措置を行ってききましたが、著しい錆の発生が見られ、ダンパー軸が固着している箇所や完全な遮閉ができない箇所があります。よって、防火ダンパー本体の改修工事及び概算修理委託(緊急対応)を行うと共に、次年度以降の改修工事設計もあわせて行い、万一の火災発生時に延焼の拡大にならないよう安全を確保します。

防火ダンパー更新計画

駅名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
あざみ野駅(43)		工事		
岸根公園駅(41)				
三ツ沢下町駅(13)				
横浜駅(15)				
高島町駅(30)				
新横浜中間(18)	設計		→ 工事	
下飯田駅(1)・立場駅(18)	設計		→ 工事	
湘南台駅～あざみ野駅			修理委託	
湘南台駅(10)			設計	→ 工事
防火ダンパー改修工事	80,953	48,404		
防災設備概算修理委託	0	5,500		
防火ダンパー改修工事設計委託	5,676	0		
計	86,629	53,904	53,457	

(2 前年度から変更・見直した点)

防火ダンパー改修工事にかかる設計費を算出

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 33 建物修繕費	所属: 建築課 担当者: 横田、大熊、田中、武藤

(単位:千円)

	4年度 A	3年度 B	増△減(A-B)
予 算 額	173,645	158,525	15,120

	ブルーライン
○	グリーンライン
	共通

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	4年度予算額												
1 材料補充事業(営繕分)	201												
(1 事業目的・内容)													
<p>グリーンラインでの直営作業による修理に必要な作業用具・材料の補充をし、機械設備及び建築施設等の機能を維持します。</p> <p>【主な補充材料】 蓄光誘導標識修理・鉄部補修部ペンキ類・粘着剥離剤・トイレブース部品等</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>平成29年度</td> <td>平成30年度</td> <td>令和元年度</td> <td>令和2年度</td> <td>令和3年度</td> <td>令和4年度</td> </tr> <tr> <td>264</td> <td>288</td> <td>74</td> <td>169</td> <td>221</td> <td>201</td> </tr> </table> <p>※実績 ※実績 ※実績 ※実績 ※決算見込</p>		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	264	288	74	169	221	201
平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度								
264	288	74	169	221	201								
(2 前年度から変更・見直した点)													
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)													

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	4年度予算額										
2 材料補充事業(機械分)	168										
(1 事業目的・内容)											
<p>グリーンライン駅・車両基地等で発生した設備故障に対し、迅速な復旧作業を行うための直営修理に必要な設備材料を補充し、各設備の機能を回復し、お客様サービスの低下を防止します。</p> <p>※購入機材: お客様トイレ用衛生器具類・送風機用Vベルト・制御用電気部品等</p> <p style="text-align: center;">各年度実績表</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>平成30年度</td> <td>令和元年度</td> <td>令和2年度</td> <td>令和3年度</td> <td>令和4年度</td> </tr> <tr> <td>189</td> <td>0</td> <td>274</td> <td>208</td> <td>168</td> </tr> </table> <p>※実績 ※実績 ※実績 ※決算見込</p>		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	189	0	274	208	168
平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度							
189	0	274	208	168							
(2 前年度から変更・見直した点)											
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)											

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 33 建物修繕費	所属: 建築課 担当者: 横田、大熊、田中、武藤

(単位:千円)

【事業内容】	4年度予算額
--------	--------

3 駅施設等建築修繕工事

(1 事業目的・内容)

【駅施設等建築修繕工事(ゼロ市工事)】

グリーンライン地下鉄各施設(10駅・3変電所・1車両基地)で発生する突発的な故障の緊急修理を行います。

H29	H30	R1	R2	R3	R4
4,411	4,406	3,601	3,881	5,869	
※実績	※実績	※実績	※実績	※決算見込	

【駅施設等修理(1件修理)】

グリーンライン地下鉄各施設(10駅・3変電所・1車両基地)で発生する工事発注未済の小規模な修理を行います。

H29	H30	R1	R2	R3	R4
6,123	4,204	220	304	3,472	3,472
※実績	※実績	※実績	※実績	※決算見込	

項 目	R4
駅施設等建築修繕工事	
駅施設等修理(1件修理)	3,472
計	

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	3年度予算	4年度予算	5年度予定	6年度予定	7年度以降	総 額
事業費	9,341					
債務負担設定						

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課	
節・細節: 33 建物修繕費			担当者: 横田、大熊、田中、武藤	

(単位:千円)

【事業内容】	4年度予算額												
6 縦排水管清掃業務委託													
(1 事業目的・内容)													
<p>グリーンライン地下鉄各施設には、土木構築からの漏水やその他排水(湧水等)を処理するための縦排水管が設置されていますが、当該排水の水質や異物等により管の閉塞が進行した場合、駅施設への漏水等の原因となるだけでなく、溜まり水による異臭・蚊等が発生し、お客様や駅設備に対し影響を及ぼします。</p> <p>このため、本委託業務では、特殊清掃機具等を使用した管の詰まり除去や、側溝等の清掃を行うことで、適切な駅排水機能を維持し、お客様や駅施設への障害の低減を図ります。</p>													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,223</td> <td>1,648</td> <td>1,827</td> <td></td> </tr> <tr> <td>※実績</td> <td>※実績</td> <td>※決算見込</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	1,223	1,648	1,827		※実績	※実績	※決算見込	
令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度										
1,223	1,648	1,827											
※実績	※実績	※決算見込											
(2 前年度から変更・見直した点)													
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)													

(単位:千円)

【事業内容】	4年度予算額																		
7 駅施設シャッター等保守点検業務委託																			
(1 事業目的・内容)																			
<p>グリーンライン各施設(8駅・1変電所・1車両基地)の防災シャッター・防火戸・電動トップライト・排煙窓等は、法令により、特に正常な動作が必要とされており、これらの故障を未然に防ぐ目的から定期的な保守点検を委託により実施します。また、当該出入口に設置されている管理シャッターについても、施設開放・閉鎖機能を保持する必要があるため、同様の点検を実施します。</p>																			
○数量内訳																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>点検回数</th> <th>令和4年度予定数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>シャッター</td> <td>年1回</td> <td>137か所</td> </tr> <tr> <td>電動トップライト</td> <td>年1回</td> <td>0か所</td> </tr> <tr> <td>防火戸</td> <td>年1回</td> <td>21か所</td> </tr> <tr> <td>垂れ壁</td> <td>年1回</td> <td>11か所</td> </tr> <tr> <td>排煙オペレーター</td> <td>年1回</td> <td>18か所</td> </tr> </tbody> </table>		項 目	点検回数	令和4年度予定数量	シャッター	年1回	137か所	電動トップライト	年1回	0か所	防火戸	年1回	21か所	垂れ壁	年1回	11か所	排煙オペレーター	年1回	18か所
項 目	点検回数	令和4年度予定数量																	
シャッター	年1回	137か所																	
電動トップライト	年1回	0か所																	
防火戸	年1回	21か所																	
垂れ壁	年1回	11か所																	
排煙オペレーター	年1回	18か所																	
(2 前年度から変更・見直した点)																			
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)																			

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 33 建物修繕費	所属: 建築課 担当者: 横田、大熊、田中、武藤

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	4年度予算額												
8 駅施設自動ドア保守点検業務委託	734												
(1 事業目的・内容)													
<p>グリーンライン10施設24か所の自動ドアについて、正常な動作を確保し、お客様の挟み込みや閉じ込め等のトラブルを未然に防ぐため、保守点検の委託を行います。</p>													
<table border="1"> <tr> <td style="text-align: center;">令和元年度</td> <td style="text-align: center;">令和2年度</td> <td style="text-align: center;">令和3年度</td> <td style="text-align: center;">令和4年度</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">678</td> <td style="text-align: center;">672</td> <td style="text-align: center;">666</td> <td style="text-align: center;">734</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">※実績</td> <td style="text-align: center;">※実績</td> <td style="text-align: center;">※決算見込</td> <td></td> </tr> </table>		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	678	672	666	734	※実績	※実績	※決算見込	
令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度										
678	672	666	734										
※実績	※実績	※決算見込											
(2 前年度から変更・見直した点)													
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)													

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	4年度予算額																		
9 駅施設シャッター等修理	431																		
(1 事業目的・内容)																			
<p>グリーンライン地下鉄各施設(10駅・3変電所・1車両基地)のうち駅施設の出入口管理シャッター・潜り戸・電動トップライト排煙窓等の定期点検結果に基づき、不具合箇所を修理します。</p>																			
<table border="1"> <tr> <td style="text-align: center;">H29</td> <td style="text-align: center;">H30</td> <td style="text-align: center;">R1</td> <td style="text-align: center;">R2</td> <td style="text-align: center;">R3</td> <td style="text-align: center;">R4</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">441</td> <td style="text-align: center;">699</td> <td style="text-align: center;">91</td> <td style="text-align: center;">494</td> <td style="text-align: center;">546</td> <td style="text-align: center;">431</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">※実績</td> <td style="text-align: center;">※実績</td> <td style="text-align: center;">※実績</td> <td style="text-align: center;">※実績</td> <td style="text-align: center;">※決算見込</td> <td></td> </tr> </table>		H29	H30	R1	R2	R3	R4	441	699	91	494	546	431	※実績	※実績	※実績	※実績	※決算見込	
H29	H30	R1	R2	R3	R4														
441	699	91	494	546	431														
※実績	※実績	※実績	※実績	※決算見込															
(2 前年度から変更・見直した点)																			
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)																			

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 33 建物修繕費	所属: 建築課 担当者: 横田、大熊、田中、武藤

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	4年度予算額																		
10 駅施設自動ドア修理	88																		
(1 事業目的・内容)																			
グリーンライン10施設24か所の自動ドアの定期点検結果に基づき、不具合箇所を修理します。																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">44</td> <td style="text-align: center;">87</td> <td style="text-align: center;">1,315</td> <td style="text-align: center;">88</td> <td style="text-align: center;">66</td> <td style="text-align: center;">88</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">※実績</td> <td style="text-align: center;">※実績</td> <td style="text-align: center;">※実績</td> <td style="text-align: center;">※実績</td> <td style="text-align: center;">※決算見込</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		H29	H30	R1	R2	R3	R4	44	87	1,315	88	66	88	※実績	※実績	※実績	※実績	※決算見込	
H29	H30	R1	R2	R3	R4														
44	87	1,315	88	66	88														
※実績	※実績	※実績	※実績	※決算見込															
(2 前年度から変更・見直した点)																			
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)																			

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	4年度予算額
11 交通局施設保守管理業務委託	88
(1 事業目的・内容)	
グリーンライン地下鉄各施設(10駅・1車両基地)で発生する突発的な緊急を要する施設修繕、漏水等が発生した場合に迅速に処置を行うため、365日24時間体制でコールセンター業務(電話対応及び現地での一次対応)を行います。	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課	
節・細節: 33 建物修繕費			担当者: 横田、大熊、田中、武藤	

(単位:千円)

【事業内容】	4年度予算額
12 交通局施設建築物点検業務委託	
(1 事業目的・内容)	
<p>グリーンライン地下鉄各施設(10駅・1車両基地)において、建築物の点検(3年に1回)を行い、交通局に報告する業務です。 (建築基準法12条点検を含む。)</p> <p>令和4年度は以下の施設の点検を行います。</p> <p>日吉本町駅、日吉駅</p>	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

(単位:千円)

【事業内容】	4年度予算額															
13 駅施設等屋根清掃業務委託	173															
(1 事業目的・内容)																
<p>本業務は、通常点検を行えない変電所、基地等の地下鉄施設や地上部駅舎、各駅出入口等の屋上部について清掃を行うものです。この清掃において、当該部分の排水溝等の塵埃・枯葉・ゴミ等を除去することで、建物屋上部の防水機能の保全が図れるだけでなく、排水障害に起因する重要施設内部や接客部分への漏水を軽減し、地下鉄設備の保護や駅機能の確保を図ります。</p> <p>[委託内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋上部、屋根部清掃 ・屋上部、屋根部除草 ・除草部薬剤散布 ・ゴミ等運搬・処分 																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>96</td> <td>36</td> <td>33</td> <td>173</td> <td>173</td> </tr> <tr> <td>※実績 (ゴミ等運搬・処分含まず)</td> <td>※実績 (ゴミ等運搬・処分含まず)</td> <td>※実績 (ゴミ等運搬・処分含まず)</td> <td>※決算見込</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	96	36	33	173	173	※実績 (ゴミ等運搬・処分含まず)	※実績 (ゴミ等運搬・処分含まず)	※実績 (ゴミ等運搬・処分含まず)	※決算見込	
平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度												
96	36	33	173	173												
※実績 (ゴミ等運搬・処分含まず)	※実績 (ゴミ等運搬・処分含まず)	※実績 (ゴミ等運搬・処分含まず)	※決算見込													
(2 前年度から変更・見直した点)																
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)																

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 33 建物修繕費	所属: 建築課 担当者: 横田、大熊、田中、武藤

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	4年度予算額
<p>14 路線図改修工事</p> <p>(1 事業目的・内容) 令和4年度に予定されている相鉄・東急直通線の開業に向けて、グリーンライン全駅の構内に設置されている案内サインを改修します。</p> <p>【対象案内サイン件数】 所要時間表(ホーム自立サイン内) : 22か所 行先案内図(ホーム壁) : 2か所</p> <p>(2 前年度から変更・見直した点)</p> <p>(3 根拠法令・規程、現場の意見等)</p>	

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	4年度予算額																																																			
<p>15 昇降機保守委託事業</p> <p>(1 事業目的・内容)</p> <p>グリーンライン各駅等に設置しているエレベーター・エスカレーターを整備要領及び関係法令・規則・条例等に従い保守点検を行い、昇降機の機能を常に良好な状態に維持します。 なお、昇降機保守点検は、故障発生の際にも即日復旧対応を可能とするフルメンテナンス契約(定期点検のほか補修・緊急対応を含む)とし、お客様へのご不便を軽減させます。</p> <p>○内訳</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">エレベーター</th> <th colspan="2">エスカレーター</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>台数</th> <th>項目</th> <th>台数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>GL10駅エレベーター点検保守</td> <td style="text-align: center;">21</td> <td>GL10駅エスカレーター点検保守・清掃</td> <td style="text-align: center;">46</td> </tr> </tbody> </table> <p>○契約年表</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>2年度</th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> <th>5年度</th> <th>6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新羽駅ほか22駅</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">3年契約</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">3年契約</td> </tr> <tr> <td>エスカレーター清掃</td> <td style="text-align: center;">1年契約</td> <td style="text-align: center;">1年契約</td> <td style="text-align: center;">1年契約</td> <td style="text-align: center;">1年契約</td> <td style="text-align: center;">1年契約</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2 前年度から変更・見直した点)</p> <p>(3 根拠法令・規程、現場の意見等)</p> <p>(4 年次表)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度予算</th> <th>4年度予算</th> <th>5年度予定</th> <th>6年度予定</th> <th>7年度以降</th> <th>総 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td style="text-align: center;">72,254</td> <td style="background-color: black;"></td> <td style="background-color: black;"></td> <td style="background-color: black;"></td> <td style="background-color: black;"></td> <td style="background-color: black;"></td> </tr> <tr> <td>債務負担設定</td> <td style="background-color: black;"></td> <td style="background-color: black;"></td> <td style="background-color: black;"></td> <td style="background-color: black;"></td> <td style="background-color: black;"></td> <td style="background-color: black;"></td> </tr> </tbody> </table>	エレベーター		エスカレーター		項目	台数	項目	台数	GL10駅エレベーター点検保守	21	GL10駅エスカレーター点検保守・清掃	46		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	新羽駅ほか22駅	3年契約			3年契約		エスカレーター清掃	1年契約	1年契約	1年契約	1年契約	1年契約		3年度予算	4年度予算	5年度予定	6年度予定	7年度以降	総 額	事業費	72,254						債務負担設定							73,447
エレベーター		エスカレーター																																																		
項目	台数	項目	台数																																																	
GL10駅エレベーター点検保守	21	GL10駅エスカレーター点検保守・清掃	46																																																	
	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度																																															
新羽駅ほか22駅	3年契約			3年契約																																																
エスカレーター清掃	1年契約	1年契約	1年契約	1年契約	1年契約																																															
	3年度予算	4年度予算	5年度予定	6年度予定	7年度以降	総 額																																														
事業費	72,254																																																			
債務負担設定																																																				

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課	
節・細節: 33 建物修繕費			担当者: 横田、大熊、田中、武藤	

(単位:千円)

【事業内容】	4年度予算額	
16 排水槽その他清掃業務委託		
(1 事業目的・内容)		
<p>グリーンライン各駅等に設置している排水槽・汚水槽・受水槽・中水槽・浄化槽を整備心得・要領及び関係法令・規則・条例等に 従い槽清掃及び保守点検を行い、槽の衛生的環境を良好な状態に維持します。</p>		
内訳		
委託件名	設備数	清掃回数
排水槽清掃その他清掃業務委託	10か所	汚水槽清掃 10か所(1回/年)
受水槽清掃業務委託	-	なし
浄化槽維持管理委託	-	なし
(2 前年度から変更・見直した点)		
汚水槽引き抜き清掃回数増: 日吉駅(1)、高田駅(1)		
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)		
汚水槽:「建築物における衛生的環境の確保に関する法律施行規則の一部を改正する省令の施行について」		

(単位:千円)

【事業内容】	4年度予算額	
17 高速鉄道機械設備等保守委託事業	9,930	
(1 事業目的・内容)		
<p>グリーンライン各駅等に設置している換気・空調設備、給排水給湯等について、定期保守点検を実施し、各設備の機能を 常に良好かつ適法な状態に維持管理します。</p>		
○内訳		
設備種別	か所数	主な設備及び点検周期
空調設備	11か所	居室系 年2~4回 券売機室系 年4回 駅冷房 年2回+冷凍機運転監視
換気設備	11か所	排気送風機 年2~3回、フィルター 年1回
給排水・給湯設備	9か所	電気温水器、排水ポンプ 年1~2回
(2 前年度から変更・見直した点)		
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)		

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 所属: 建築課 担当者: 横田、大熊、田中、武藤

(単位:千円)

【 事業内容 】	4年度予算額				
18 防災設備保守委託事業					
(1 事業目的・内容)					
<p>グリーンライン各駅等に設置している屋内消火栓・スプリンクラー・排煙等を整備心得・要領及び関係法令・規則・条例等に従い保守点検を行い、防災設備の機能を常に良好な状態を保ち、万一の火災が発生した場合、確実に作動するよう維持します。</p>					
○内訳					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>設置場所</th> <th>主な設備及び点検周期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9か所</td> <td>屋内外消火栓、スプリンクラー、連結送水管、消火器、粉末消火、排煙、防火シャッター、年2回 各種放水試験 年1回</td> </tr> </tbody> </table>	設置場所	主な設備及び点検周期	9か所	屋内外消火栓、スプリンクラー、連結送水管、消火器、粉末消火、排煙、防火シャッター、年2回 各種放水試験 年1回
設置場所	主な設備及び点検周期				
9か所	屋内外消火栓、スプリンクラー、連結送水管、消火器、粉末消火、排煙、防火シャッター、年2回 各種放水試験 年1回				
(2 前年度から変更・見直した点)					
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)					

(単位:千円)

【 事業内容 】	4年度予算額						
19 排水ポンプほか重要設備保守委託事業							
(1 事業目的・内容)							
<p>グリーンライン各駅及び車両基地に設置している、トンネル排水設備や信号機器室空調機等、列車運行に支障する恐れのある重要設備の機能を常時良好な状態に維持管理し、地下鉄の定時運行を確保します。</p>							
○内訳							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>設備種別</th> <th>設備数</th> <th>主な設備及び点検周期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>重要設備</td> <td>11か所</td> <td>トンネル排水・汚水・雑排水ポンプ 年2回、月1回 信号機器室系空調機 年4回</td> </tr> </tbody> </table>	設備種別	設備数	主な設備及び点検周期	重要設備	11か所	トンネル排水・汚水・雑排水ポンプ 年2回、月1回 信号機器室系空調機 年4回
設備種別	設備数	主な設備及び点検周期					
重要設備	11か所	トンネル排水・汚水・雑排水ポンプ 年2回、月1回 信号機器室系空調機 年4回					
(2 前年度から変更・見直した点)							
<p>・R3年度予算額に「水質検査回数増(2回⇒12回)」を計上し、増額。</p>							
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)							
<p>・厚生労働省令「建築物における衛生的環境の維持管理について」</p>							

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 所属: 建築課 担当者: 横田、大熊、田中、武藤

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	4年度予算額								
20 除害施設保守委託事業	3,380								
(1 事業目的・内容)									
<p>市営地下鉄車両基地に設置されている除害施設(廃液処理装置)であり、工場内排水を横浜市下水道条例の水質基準に適合させるとともに、当該施設の機能維持を十分に発揮させるため保守点検を行います。</p>									
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">委託件名</th> <th style="width: 50%;">設置場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>除害施設保守点検業務委託</td> <td>川和車両基地(検修区)</td> </tr> <tr> <td>除害施設廃液水槽清掃業務委託</td> <td>川和車両基地</td> </tr> <tr> <td>除害施設等汚泥処分業務委託</td> <td>川和車両基地</td> </tr> </tbody> </table>		委託件名	設置場所	除害施設保守点検業務委託	川和車両基地(検修区)	除害施設廃液水槽清掃業務委託	川和車両基地	除害施設等汚泥処分業務委託	川和車両基地
委託件名	設置場所								
除害施設保守点検業務委託	川和車両基地(検修区)								
除害施設廃液水槽清掃業務委託	川和車両基地								
除害施設等汚泥処分業務委託	川和車両基地								
(2 前年度から変更・見直した点)									
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)									

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	4年度予算額					
21 風水害対策設備保守委託事業						
(1 事業目的・内容)						
<p>(保守点検) グリーンライン各駅等に設置している特殊設備ほかその他設備を整備心得・要領及び関係法令・規則・条例等に従い保守点検を行い、各設備の機能を常に良好な状態に維持します。</p>						
<p>内訳</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;">設備数</th> <th style="width: 60%;">主な設備及び点検周期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 か所</td> <td>地震計、風向風速計、雨量計 年1回</td> </tr> </tbody> </table>		設備数	主な設備及び点検周期	1 か所	地震計、風向風速計、雨量計 年1回	
設備数	主な設備及び点検周期					
1 か所	地震計、風向風速計、雨量計 年1回					
(2 前年度から変更・見直した点)						
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)						
<p>・横浜市高速鉄道運転取扱規程(気象観測装置)</p>						
(4 年次表)						
	3年度予算	4年度予算	5年度予定	6年度予定	7年度以降	総 額
事 業 費	864					
債務負担設定						

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費 項：01 営業費用 目：10 線路保存費 節・細節：33 建物修繕費	所属：建築課 担当者：横田、大熊、田中、武藤

(単位：千円)

【事業内容】	4年度予算額
22 修繕作業費	26,261

(1 事業目的・内容)

グリーンライン各駅等に設置しているポンプ類や空調機の故障、またお客さまトイレ等で発生した排水詰りを迅速に解消するための修繕作業を実施し、お客さまサービスの低下を最低限に防止します。

* 主な修繕内容

- ・ 空調機関係：電装部品類、Vベルト、パッキン等の磨耗部材の交換
- ・ 送風機関係：Vベルト、ベアリング等の磨耗部材の交換
- ・ 給排水関係：お客さまトイレ便器等の排水詰まりの復旧・衛生器具の交換・汚水ポンプの分解修理

各年度実績表

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
22,875	20,053	20,735	26,261

※実績 ※実績 ※決算見込

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(単位：千円)

【事業内容】	4年度予算額
23 防災設備改修工事	12,464

(1 事業目的・内容)

駅には、各所で発生した火災の延焼を防止するための防火区画が設定されています。その防火区画壁または床を貫通する換気等のダクトには、防火ダンパーを設置することが法令上規定されています。防火ダンパーの多くは、開業当初から設置されているもので定期点検時に調整や応急措置を行ってききましたが、著しい錆の発生が見られ、ダンパー軸が固着している箇所や完全な遮閉ができない箇所があります。よって、防火ダンパー本体の改修工事及び概算修理委託(緊急対応)を行うと共に、次年度以降の改修工事設計もあわせて行い、万一の火災発生時に延焼の拡大にならないよう安全を確保します。

防火ダンパー更新計画

駅名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
日吉駅～中山駅			修理委託	
日吉、東山、北山、高田			設計 → 工事	
防災設備概算修理委託	5,676	0		
防火ダンパー改修工事設計委託	80,953	53,904		
計	86,629	53,904	12,464	

(2 前年度から変更・見直した点)

防災設備概算修理委託費(日吉～中山)の概算数量及び修理項目の増加
防火ダンパー改修工事設計委託費(日吉、東山、北山、高田)を予算算出

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和4年度 修繕費 事業計画書

予算科目	担当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 39 その他修繕費	所属: 上永谷保守管理所 担当者: 野口

(単位:千円)

	4年度 A	3年度 B	増△減(A-B)
予算額	250	250	0

<input type="radio"/>	ブルーライン
<input type="radio"/>	グリーンライン
<input type="radio"/>	共通

(単位:千円)

【事業内容】	4年度予算額
1 上永谷施設区庁用車 材料費	30
(1 事業目的・内容) <p>庁用車の部品を購入する費用。</p>	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

令和4年度 修繕費 事業計画書

予算科目	担当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 39 その他修繕費	所属: 上永谷保守管理所 担当者: 野口

(単位:千円)

【事業内容】	4年度予算額
2 上永谷施設区庁用車 車検・法定点検	170
(1 事業目的・内容) 応急車及び庁用車の法令に基づく車両検査を行うものです。 ・国土交通省令に基づく点検 車検及び法定点検 2台(応急車1台・庁用車1台)	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

令和4年度 修繕費 事業計画書

予算科目	担当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 39 その他修繕費	所属: 上永谷保守管理所 担当者: 野口

(単位:千円)

【事業内容】	4年度予算額
3 上永谷施設区庁用車 修理費	50
(1 事業目的・内容) 庁用車を修理する費用。	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

令和4年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 新羽保守管理所
節・細節: 39 その他修繕費			担当者: 本間 匠

(単位:千円)

	4年度 A	3年度 B	増△減(A-B)
予算額	1,229	1,293	△ 64

<input type="radio"/>	ブルーライン
<input type="radio"/>	グリーンライン
<input type="radio"/>	共通

(単位:千円)

【事業内容】	4年度予算額
1 自動車整備 部品材料	30
(1 事業目的・内容) 緊急の自動車整備に必要な部品・材料を購入するための新羽保守管理所長に前渡する資金	
(2 前年度から変更・見直した点) なし	
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等) 前渡資金があれば、速やかに部品・材料を購入し修繕作業を行える	

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 39 その他修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 所属: 新羽保守管理所 担当者: 本間 匠

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	4年度予算額																																				
2 自動車点検整備 施設区	510																																				
(1 事業目的・内容)																																					
<p>応急車の法令に基づく車両検査を行うものです。 国土交通省令に基づく点検</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th>車 名</th> <th>車検周期</th> <th>6ヶ月点検</th> <th>12ヶ月点検</th> <th>車検</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>エキスパート 400せ3518</td> <td>1年</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>キャラバン 800つ19</td> <td>1年</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>高所作業車 800そ5798</td> <td>2年</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>高所作業車クレーン部 デュトロ</td> <td>毎年</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: center;">510</td> </tr> </tbody> </table>		車 名	車検周期	6ヶ月点検	12ヶ月点検	車検	計	エキスパート 400せ3518	1年					キャラバン 800つ19	1年					高所作業車 800そ5798	2年					高所作業車クレーン部 デュトロ	毎年					合 計					510
車 名	車検周期	6ヶ月点検	12ヶ月点検	車検	計																																
エキスパート 400せ3518	1年																																				
キャラバン 800つ19	1年																																				
高所作業車 800そ5798	2年																																				
高所作業車クレーン部 デュトロ	毎年																																				
合 計					510																																
(2 前年度から変更・見直した点)																																					
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)																																					

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 39 その他修繕費	所属: 新羽保守管理所 担当者: 本間 匠

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	4年度予算額
3 自動車修理 施設区	50

(1 事業目的・内容)		
自動車修理	計	
自動車修理	随時	50
(2 前年度から変更・見直した点)		
なし		
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)		

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 39 その他修繕費	所属: 新羽保守管理所 担当者: 本間 匠

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	4年度予算額
4 ミニ地下鉄修理 施設区	48

(1 事業目的・内容)

ミニ地下鉄修理	計
ミニ地下鉄修理 随時	48

(2 前年度から変更・見直した点)

なし

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 39 その他修繕費	所属: 新羽保守管理所 担当者: 本間 匠

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	4年度予算額
5 自動車点検整備 設備区	416

(1 事業目的・内容)

応急車の法令に基づく車両検査を行うものです。

国土交通省令に基づく点検

車 名	車検周期	6ヶ月点検	12ヶ月点検	車検	計
エブリイ 480て9602	2年				
キャラバン 400ふ4335	1年				
ポング 400ほ1572	1年				
合 計					416

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和4年度 修繕費 事業計画書

予算科目	担当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 39 その他修繕費	所属: 新羽保守管理所 担当者: 本間 匠

(単位:千円)

【事業内容】	4年度予算額				
6 自動車修理 設備区	80				
(1 事業目的・内容)					
<table border="1"><thead><tr><th>自動車修理</th><th>計</th></tr></thead><tbody><tr><td>自動車修理 随時</td><td>80</td></tr></tbody></table>		自動車修理	計	自動車修理 随時	80
自動車修理	計				
自動車修理 随時	80				
(2 前年度から変更・見直した点)					
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)					

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 39 その他修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 所属: 新羽保守管理所 担当者: 本間 匠

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	4年度予算額
7 機器類修理 設備区	95
(1 事業目的・内容)	
機器類修理	計
酸素欠乏等の危険個所測定器の校正 随時	95
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

令和4年度 修繕費 事業計画書

予算科目	担当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 39 その他修繕費	所属: 川和保守管理所 担当者: 長谷川・阿部

(単位:千円)

	4年度 A	3年度 B	増△減(A-B)
予算額	660	530	130

	ブルーライン
○	グリーンライン
	共通

(単位:千円)

【事業内容】	4年度予算額
1 その他修繕 部品材料	30
(1 事業目的・内容) 緊急のその他修繕に必要な部品・材料を購入するたの小額物品費	
(2 前年度から変更・見直した点) なし	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

令和4年度 修繕費 事業計画書

予算科目	担当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 39 その他修繕費	所属: 川和保守管理所 担当者: 長谷川・阿部

(単位:千円)

【事業内容】	4年度予算額
2 自動車点検整備・修理	630
(1 事業目的・内容)	
庁用車について、法令に基づく車両検査や法定点検の実施及び故障修理に必要な費用 非常用発煙筒の更新とタイヤ交換 車検該当年 保有庁用車 ・アトラス(800そ7025) ・エブリイ(480そ707) ・キャラバン(400み1270)	
(2 前年度から変更・見直した点)	
車検該当年の車あり	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

令和4年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課
節・細節: 39 その他修繕費			担当者: 内田、新妻

(単位:千円)

	4年度 A	3年度 B	増△減(A-B)
予算額		58,754	

<input type="radio"/>	ブルーライン
<input type="radio"/>	グリーンライン
<input type="radio"/>	共通

(単位:千円)

【事業内容】	4年度予算額
1 材料補充	110
(1 事業目的・内容)	
<p>緊急で必要になった材料の購入、及び修理費用</p>	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

令和4年度 修繕費 事業計画書

予算科目	担当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 39 その他修繕費	所属: 施設課 担当者: 内田、鍵和田

(単位:千円)

【事業内容】	4年度予算額
2 自動車点検整備等	574
(1 事業目的・内容)	
フォークリフト等の法定点検及び緊急修理を行うものです。 ・厚生労働省令に基づく点検 特定自主点検 フォークリフト 2台 ・フォークリフトの緊急修理費	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 39 その他修繕費	所属: 施設課 担当者: 内田、鍵和田

(単位:千円)

【 事業内容 】	4年度予算額
3 工車用車両点検整備等	54,238

(1 事業目的・内容)

工車用車両の性能低下等は、重大な事故の原因となるほか、運転阻害を発生させる原因となるため、点検整備を行います。

- ・工車用車両分解整備(オーバーホール):原則6年周期
 - ・工車用車両年次点検整備(乙検):年1回
 - ・工車用車両ブレーキ調整:制輪子のストロークが規定値以下に摩耗後、随時交換
 - ・工車用車両修理:突発的な故障時の修理に対応
 - ・工車用車両クレーン自主点検:C型モーターカーのクレーンの自主点検
- 積算(単価及び数量は実績による)

オーバーホールは以下の予定表に従い行う。

OH:オーバーホール(分解整備)数字はその車両のオーバーホールの通算回数

種別	型番	R3までの使用年数	R3	R4	R5	R6	R7
モーターカー A型	A-6	30年					
	A-7	30年					
	A-8	30年					
	A-10	-年			納車予定		
	A-11	-年				納車予定	
	A-12	-年					納車予定
モーターカー C型	C-5	15年				OH3	
	C-7	11年			OH2		
	C-8	10年					
	C-9	9年				OH2	
	C-10	5年			OH1		
	C-11	5年		OH1			
	C-12	1年					OH1
	C-13	1年					OH1
作業台車	No.7	11年					
	No.8	9年					
	No.9	6年					
	No.10	5年					
	No.11	3年					
	No.12	3年					
No.13	1年						
軌道清掃車(温水洗浄)	No.3	1年					
道床清掃車	No.3	4年			OH1		
ダンプトロ	D-10,11,12	24年					
レール運搬車	TR-4,5,6	7年					
軌道検測車	B-Track	8年					
マルチプルタイタンパー	ブラッサー	6年			OH1		

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	3年度予算	4年度予算	5年度予定	6年度予定	7年度以降	総 額
事業費	56,007	54,238				
債務負担設定						

令和4年度 修繕費 事業計画書

予算科目	担当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 39 その他修繕費	所属: 施設課 担当者: 内田、山田

(単位: 千円)

【事業内容】	4年度予算額
4 その他機器点検整備等	196
(1 事業目的・内容) 直営作業等で使用する測量機器や計測機器類の点検、校正費用 水準測定器、列車動揺測定器、自動塗油装置点検整備	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目		担 当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費
節・細節: 39 その他修繕費		所属: 施設課 担当者: 西村・岩下

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	4年度予算額
<p>5 上永谷車両基地侵入防止対策システムに係るシステム保守業務委託</p> <p>(1 事業目的・内容)</p> <p>上永谷車両基地では、令和元年度から同2年度にかけ「車両基地侵入防止対策システム」を構築し、運用しています。しかし、カメラが撮影できない、映像アプライアンスサーバーが録画できないといった、本システムに異常が生じた場合の緊急対応策が未整備だったため、同3年度、本システムに動作不良が発生した場合の一次切り分け対応、また、修理完了後のシステム機の再設定等といった、「システム保守業務」の委託を施行しました。</p> <p>本委託は、当該システムの運用にあたり必須であるため、令和4年度も施行します。</p> <p>委託の主な内容は、以下のとおりです。</p> <p>(1) 本システム関連の問合せ対応 当局担当者から本システムに関する仕様や不具合等に関する問合せがあった場合、受託者は電話、メール等で回答します。</p> <p>(2) 障害一次切り分け 本システムに動作不良が生じた場合、受託者は、何が原因であるのか、障害の一次切り分けを行います。</p> <p>(3) ソフトウェア動作不良対応 ソフトウェア等に問題があることが分かった場合、受託者は、オンサイト形式で、本システムを復旧します。</p> <p>(4) ハードウェアの修理が必要な場合、受託者がその旨当局に通知します。ハードウェアの修理は当局の別途手配となりますが、修理完了後の機器の再設定作業は、受託者が実施します。</p> <p>(2 前年度から変更・見直した点)</p> <p>本委託の初年度(令和3年度)予算では、種々の電気機器に紐づくソフトウェアライセンスの一斉バージョンアップが発生したため、令和4年度の予算より、高価となりました。なお、当該バージョンアップはすでに終了しております。</p> <p>(3 根拠法令・規程、現場の意見等)</p> <p>情報システムに長けている職員ならば、動作不良の事象を見て、どのメーカーのどのハードウェアが故障したか、その対応方はどうするか、どのソフトウェアのバージョンアップが必要か、等の判断ができます。しかし現実はそのような職員ばかりではありません。よって、まず第一報に応じていただける「ワンストップ窓口」の必要性を求めています。</p> <p>なお、法令等ではありませんが、本市デジタル統括本部企画調整課による「情報システム調達の手引き(令和3年4月版)」が、立案の根拠となりました。</p>	

令和4年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課
節・細節: 39 その他修繕費			担当者: 内田、新妻

(単位:千円)

	4年度 A	3年度 B	増△減(A-B)
予算額	158,500	9,064	149,436

	ブルーライン
○	グリーンライン
	共通

(単位:千円)

【事業内容】	4年度予算額
1 材料補充	121
(1 事業目的・内容)	
緊急で必要になった材料の購入、及び修理費用	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

令和4年度 修繕費 事業計画書

予算科目	担当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 39 その他修繕費	所属: 施設課 担当者: 内田、鍵和田

(単位:千円)

【事業内容】	4年度予算額
2 自動車点検整備等	260
(1 事業目的・内容)	
フォークリフト等の法定点検及び緊急修理を行うものです。 ・厚生労働省令に基づく点検 特定自主点検 フォークリフト 1台 ・フォークリフトの緊急修理費	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

令和4年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 39 その他修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 所属: 施設課 担当者: 内田、山田

(単位:千円)

【 事業内容 】	4年度予算額
3 工車用車両点検	156.027

(1 事業目的・内容)

工車用車両の性能低下等は、重大な事故の原因となるほか、運転阻害を発生させる原因となるため、点検整備を行います。

- ・工車用車両分解整備(オーバーホール):原則6年周期
- ・工車用車両年次点検整備(乙検):年1回
- ・工車用車両ブレーキ調整:制輪子のストロークが規定値以下に摩耗後、随時交換
- ・工車用車両修理:突発的な故障時の修理に対応
- ・工車用車両クレーン自主点検:C型モーターカーのクレーンの自主点検

○積算(単価及び数量は実績による)

オーバーホールは以下の予定表に従い行う。

OH:オーバーホール(分解整備)数字はその車両のオーバーホールの通算回数

種別	型番	R4までの使用年数		R3	R4	R5	R6	R7
モーターカーA型	A-9	12	年			OH2		
モーターカーC型	C-6	16	年				OH3	
作業台車	No.6	13	年					
軌道清掃車	No.1	14	年					OH2
軌道検測車	G-Track	14	年		OH2			

(2 前年度から変更・見直した点)

令和4年度の工車用車両分解整備(オーバーホール)は、軌道検測車が6年周期を超過しているため、予算に計上しております。

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	3年度予算	4年度予算	5年度予定	6年度予定	7年度以降	総 額
事業費	6,730	156,027				
債務負担設定						

令和4年度 修繕費 事業計画書

予算科目	担当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 39 その他修繕費	所属: 施設課 担当者: 内田、山田

(単位:千円)

【事業内容】	4年度予算額
4 その他機器点検整備等	2,092
(1 事業目的・内容) 直営作業等で使用する測量機器や計測機器類の点検、校正費用 ・水準測量器、列車動揺測定器、摩擦調整材塗布装置の点検 ・自動塗油装置点検整備 ・レール断面測定器の校正、修理 ・ギャップゲージ調整	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

令和4年度 経費 事業計画書

予 算 科 目		担 当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	所属:	総務課
目: 10 線路保存費		担当者名:	安藤

(単位:千円)

	4年度 A	3年度 B	増△減 A - B
予算額	160	160	0

<input type="radio"/>	ブルーライン
<input type="radio"/>	グリーンライン
<input type="radio"/>	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積算額	積算項目
49 備用品費	160	再生紙の購入
合 計	160	

(2 編成するにあたっての考え方)

(3 新規項目・主要事業等)

令和4年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費 項：01 営業費用 目：10 線路保存費	所属：総務課 担当者名：安藤

(単位:千円)

	4年度 A	3年度 B	増△減 A - B							
予算額	90	90	0	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 10px;"></td><td>ブルーライン</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">○</td><td>グリーンライン</td></tr> <tr><td></td><td>共通</td></tr> </table>		ブルーライン	○	グリーンライン		共通
	ブルーライン									
○	グリーンライン									
	共通									

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積算額	積算項目
49 備用品費	90	再生紙の購入
合 計	90	

(2 編成するにあたっての考え方)

(3 新規項目・主要事業等)

令和4年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費 項：01 営業費用	所属： 人事課
目：10 線路保存費	担当者名： 小泉

(単位:千円)

	4年度 A	3年度 B	増△減 A - B
予算額	3,849	2,917	932

<input type="checkbox"/>	ブルーライン
<input type="checkbox"/>	グリーンライン
<input checked="" type="checkbox"/>	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積算額	積算項目
50 被服費	3,849	新規採用者、異動・転入者、定期貸与対象者への制服の貸与
合 計	3,849	

(2 編成するにあたっての考え方)

(3 新規項目・主要事業等)

令和4年度 経費 事業計画書

予 算 科 目 款：02 高速鉄道事業費 項：01 営業費用 目：10 線路保存費	担当 所属： 人事課 担当者名： 小泉
--	---------------------------

(単位:千円)

	4年度 A	3年度 B	増△減 A - B
予算額	642	642	0

<input type="radio"/>	ブルーライン
<input type="radio"/>	グリーンライン
<input type="radio"/>	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積算額	積算項目
63 委託料	642	空気環境測定(上永谷保守・新羽保守、新横浜工事事務所)、身体機能検査(上永谷施設区・新羽施設区)
合 計	642	

(2 編成するにあたっての考え方)

(3 新規項目・主要事業等)

令和4年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費 項：01 営業費用	所属： 人事課
目：10 線路保存費	担当者名： 小泉

(単位：千円)

	4年度 A	3年度 B	増△減 A - B
予算額	153	153	0

	ブルーライン
○	グリーンライン
	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
63 委託料	153	空気環境測定(川和保守管理所)、身体機能検査(川和施設区)
合 計	153	

(2 編成するにあたっての考え方)

(3 新規項目・主要事業等)

令和4年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費	所属: 資産活用課 担当者名: 石黒、稲葉、田口

(単位:千円)

	4年度 A	3年度 B	増△減 A - B
予算額	14	14	0

○	ブルーライン
	グリーンライン
	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
57 通信運搬費	11	旧牛久保厚生会館ケーブルネット使用料
68 保険料	3	旧牛久保厚生会館に係る市有物件災害共済会保険料
合 計	14	

(2 編成するにあたっての考え方)
令和2年度決算、令和3年度決算見込等をもとに計上

(3 新規項目・主要事業等)

令和4年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費 項：01 営業費用	所属：上永谷保守管理所
目：10 線路保存費	担当者名：野口

(単位:千円)

	4年度 A	3年度 B	増△減 A - B	○	
予算額	7,027	6,092	935		ブルーライン
					グリーンライン
					共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
42 油脂系屑費	1,114	MC燃料(軽油)、レール清掃車ボイラー燃料(灯油)、保守用ウエス ほか
45 自動車燃料費		緊急自動車・庁用車用ガソリン及び軽油(軽油引取税)
49 備用品費	1,437	共通・小額物品、テキスト代、雪害対策用備品等
51 光熱水費	1,318	ガス料金、上・下水道料金、灯油(雪害対策用)
56 旅費	310	市内・市外出張旅費、立会検査旅費、各種技能・資格講習旅費
57 通信運搬費	136	電話料金、切手代
63 委託料	1,117	事務所清掃費、産業廃棄物処分費
64 手数料	257	各種技能・資格講習費、振込手数料、印紙代
65 賃借料	614	寝具賃借料、複写サービス
68 保険料		緊急自動車・庁用車任意保険料、自賠責保険料
73 自動車重量税	40	緊急自動車・庁用車自動車重量税
96 雑費	90	有料駐車場代
合 計	7,027	

(2 編成するにあたっての考え方)

(3 新規項目・主要事業等)

令和4年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費 項：01 営業費用 目：10 線路保存費	所属：新羽保守管理所 担当者名：本間 匠

(単位:千円)

	4年度 A	3年度 B	増△減 A - B
予算額	15,941	17,018	△ 1,077

○	ブルーライン
	グリーンライン
	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
42 油脂系屑費	518	軽油、灯油、タオルウエス
45 自動車燃料費		庁用車用ガソリン、軽油
49 備用品費	2,034	小額物品、事務及び作業用備品、消耗品、工具類
51 光熱水費	5,318	ガス・上下水道使用料金
56 旅費	361	市外・市内出張、各種講習・研修、立会検査等出張旅費
57 通信運搬費	461	電話料金、切手代
60 負担金	39	高圧ガス協会年会費
63 委託料	2,920	建物清掃、産業廃棄物処理委託
64 手数料	586	各種講習・研修受講料、庁用車車検印紙代等
65 賃借料	1,484	寝具リース、複写サービス
68 保険料		庁用車自賠責・任意保険料
73 自動車重量税	61	庁用車重量税
96 雑費	530	有料駐車場利用料
合 計	15,941	

(2 編成するにあたっての考え方)

(3 新規項目・主要事業等)

令和4年度 経費 事業計画書

予算科目		担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	所属: 新羽保守管理所
目: 10 線路保存費		担当者名: 本間 匠

(単位:千円)

	4年度 A	3年度 B	増△減 A - B
予算額	120	120	0

<input type="checkbox"/>	ブルーライン
<input checked="" type="checkbox"/>	グリーンライン
<input type="checkbox"/>	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積算額	積算項目
49 備用品費	10	小額物品
64 手数料	110	高圧ガス検査費
合 計	120	

(2 編成するにあたっての考え方)

(3 新規項目・主要事業等)

令和4年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費 項：01 営業費用 目：10 線路保存費	所属：川和保守管理所 担当者名：長谷川・阿部

(単位:千円)

	4年度 A	3年度 B	増△減 A - B
予算額	7,639	8,198	△ 559

	ブルーライン
○	グリーンライン
	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
42 油脂糸屑費	736	軽油、ウエス
45 自動車燃料費		庁用車3台分燃料
49 備用品費	2,062	小額物品、共通物品、工具類等
51 光熱水費	1,688	水道代、白灯油
56 旅費	264	出張旅費
57 通信運搬費	102	電話料金、切手代等
63 委託料	1,124	建物清掃委託、産廃収集運搬及び処理等
64 手数料	148	各種講習会受講料及び各種免状交付料
65 賃借料	583	寝具及び複写機賃借料
68 保険料		庁用車自賠責保険料及び任意保険料
73 自動車重量税	47	庁用車自動車重量税
96 雑費	50	有料駐車場代
合 計	7,639	

(2 編成するにあたっての考え方)

(3 新規項目・主要事業等)

令和4年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担当
款：02 高速鉄道事業費 項：01 営業費用	所属： 施設課
目：10 線路保存費	担当者名： 長窪

(単位:千円)

	4年度 A	3年度 B	増△減 A - B		
予算額	57,647	41,271	16,376	○	ブルーライン
					グリーンライン
					共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
49 備用品費	9	自主管理作業責任者講習 備品
60 負担金	755	道路管理システム利用料金、構造物支援システム運営協議会負担金ほか
63 委託料	51,695	除草作業、軌道管理システム保守管理業務ほか
68 保険料	5,112	建物創造損害保険料、公営地下鉄土木構造物保険
96 雑費	76	自動車借上げ費用(個人分)
合 計	57,647	

(2 編成するにあたっての考え方)

実績、見積等を参考に算出。

(3 新規項目・主要事業等)

令和4年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費 項：01 営業費用	所 属： 施設課
目：10 線路保存費	担 当 者 名： 長窪

(単位:千円)

	4年度 A	3年度 B	増△減 A - B
予算額		13,648	

	ブルーライン
○	グリーンライン
	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
49 備用品費	3	自主管理作業責任者講習 備品
60 負担金	250	道路管理システム利用料金、構造物支援システム運営協議会負担金ほか
63 委託料		除草作業、軌道管理システム保守管理業務
68 保険料	1,632	公営地下鉄土木構造保険
96 雑費	24	自動車借上げ費用(個人分)
合 計		

(2 編成するにあたっての考え方)

実績、見積等を参考に算出。

(3 新規項目・主要事業等)

令和4年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担当
款：02 高速鉄道事業費 項：01 営業費用 目：10 線路保存費	所属： 建築課 担当者名： 横田、大熊、田中、武藤

(単位:千円)

	4年度 A	3年度 B	増△減 A - B	
予算額		400		

<input type="checkbox"/>	ブルーライン
<input type="checkbox"/>	グリーンライン
<input type="checkbox"/>	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
63 委託料		設備区計器較正料(ガス検知器、騒音計、デジタル温度計等)
合 計		

(2 編成するにあたっての考え方)

(3 新規項目・主要事業等)

令和4年度 経費 事業計画書

予算科目		担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	所属: 建築課
目: 10 線路保存費		担当者名: 横田、大熊、田中、武藤

(単位:千円)

予算額	4年度	3年度	増△減	○ ブルライン グリーンライン 共通
	A	B	A - B	
		17,398		

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積算額	積算項目
49 備用品費	110	非常機材補充事業
60 負担金		野毛ちかみちエスカレーター2基更新(道路局所管)費用負担金
63 委託料	924	非常機材点検委託、蒔田駅ほかアスベスト調査委託費
合計		

(2 編成するにあたっての考え方)

平成27年度に蒔田駅のアスベスト封じ込め補修を行いました。その後の封じ込め劣化の可能性があるため、駅舎内のアスベストの浮遊量の測定調査を実施します。車両基地、変電所に関しては、平成29年度、30年度に煙突用断熱材にアスベスト含有調査を行った結果、アスベストが検出された箇所において、煙突付近のアスベスト浮遊濃度の測定調査を委託します。測定か所数は、令和3年度と同様です。

・煙突アスベスト測定委託

【煙突調査箇所】

測定箇所	か所数
上永谷車両基地	4(煙突2本)
片倉変電所	2(煙突1本)

・蒔田駅アスベスト測定委託

【蒔田駅調査箇所】

測定箇所	か所数
ホーム	4
コンコース	3

(3 新規項目・主要事業等)

○道路局より野毛ちかみちB1階と市営地下鉄桜木町駅改札階を結ぶ4基のエスカレーターの更新を行う旨の連絡があり、協定により更新費用を負担します。R4年度に2基、R5年度に2基の更新工事を予定。

令和4年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用	所属: 建築課
目: 10 線路保存費	担当者名: 横田、大熊、田中、武藤

(単位:千円)

	4年度 A	3年度 B	増△減 A - B		
予算額	6,305	441	5,864	<input type="checkbox"/>	ブルーライン
				<input type="checkbox"/>	グリーンライン
				<input type="checkbox"/>	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
49 備用品費	22	非常機材重点事業
60 負担金		日吉駅出入口上屋漏水対策工事負担金
63 委託料		非常機材点検委託等
合 計	6,305	

(2 編成するにあたっての考え方)

(3 新規項目・主要事業等)

・日吉駅出入口上屋漏水対策工事負担金
 日吉駅第1出入口上屋については、設置から10年以上が経過し、漏水が発生しているため、慶應義塾の財産区分を含む、屋根全体のシーリング更新等を行い、協定に基づく工事費を負担します。

令和4年度 経費 事業計画書

予 算 科 目		担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	所属: 建設改良課
目: 10 線路保存費		担当者名: 廣田、早川

(単位:千円)

	4年度 A	3年度 B	増△減 A - B
予算額	3,158	370	2,788

<input type="radio"/>	ブルーライン
<input type="radio"/>	グリーンライン
<input type="radio"/>	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積算額	積算項目
51 光熱水費	51	新横浜工事事務所撤収期間に係る経費
57 通信運搬費	30	新横浜工事事務所撤収期間に係る経費
63 委託料	2,288	新横浜工事事務所撤収期間に係る経費
65 賃借料	789	新横浜工事事務所撤収期間に係る経費
合 計	3,158	

(2 編成するにあたっての考え方)

(3 新規項目・主要事業等)